

令和5年第3回 泉区区づくり推進横浜市会議員会議

令和5年9月6日（水）午後2時から
泉区総合庁舎4階 4ABC会議室

- 1 座長選出
- 2 区長あいさつ
- 3 令和5年度泉区個性ある区づくり推進費執行状況 【資料1】
- 4 令和4年度泉区個性ある区づくり推進費事業実績 【資料2】
- 5 令和6年度泉区予算編成の考え方（案） 【資料3】
- 6 その他
 - (1) 泉区内の道路標示の補修等にかかる対応について（報告） 【資料4】

令和5年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行状況



泉区の『区の木』

令和5年9月6日

泉 区



令和5年度泉区予算総括表

1 区分別総括表

(単位:千円)

| | 令和5年度(A) | 令和4年度(B) | 差引額 (A)-(B) | 備考 |
|---------------|----------|----------|---------------------|----|
| 自主企画事業費 | 95,525 | 95,698 | △ 173 (△0.18%) | |
| 統合事務事業費 | 37,334 | 38,631 | △ 1,297 (△3.36%) | |
| 区庁舎・区民利用施設管理費 | 640,104 | 616,274 | 23,830 (3.87%) | |
| 計 | 772,963 | 750,603 | 22,360 (2.98%) | |

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

| 施策 | 令和5年度(A) | 令和4年度(B) | 差引額 (A)-(B) | 主な事業 |
|---------------------|----------|----------|----------------------|--|
| 施策1 とどけよう! いずみの魅力 | 26,808 | 22,356 | 4,452 (19.91%) | <ul style="list-style-type: none"> ・定住・転入促進事業【重点】 ・相鉄東急相互直通線・ゆめが丘大規模集客施設関連事業 ・農を生かしたまちづくり事業 ・いずみ文化振興事業 |
| 施策2 はぐくもう! 地域の力 | 23,429 | 24,651 | △ 1,222 (△4.96%) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域力支援事業【重点】 ・商店街振興支援事業 ・脱炭素化推進事業 ・ごみ減量化推進事業 |
| 施策3 まもろう! 暮らしの安全・安心 | 30,781 | 35,076 | △ 4,295 (△12.24%) | <ul style="list-style-type: none"> ・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業 |
| 施策4 ささえあおう! 健やかなまち | 14,507 | 13,615 | 892 (6.55%) | <ul style="list-style-type: none"> ・泉わくわくプラン推進事業 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・障害児・者社会参加促進支援事業 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】 |
| 計 | 95,525 | 95,698 | △ 173 (△0.18%) | |

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

| 区分 | 令和5年度(A) | 令和4年度(B) | 差引額 (A)-(B) | 備考 |
|---------|----------|----------|---------------------|----------------------------|
| 1 統合事務費 | 20,931 | 22,015 | △ 1,084 (△4.92%) | 生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費 |
| 2 統合事業費 | 16,403 | 16,616 | △ 213 (△1.28%) | 広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費 |
| 計 | 37,334 | 38,631 | △ 1,297 (△3.36%) | |

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

| 区分 | 令和5年度(A) | 令和4年度(B) | 差引額 (A)-(B) | 備考 |
|------------------|----------|----------|-------------------|--|
| 1 区庁舎、土木事務所等 | 156,347 | 151,903 | 4,444 (2.93%) | |
| 2 公会堂 | 39,593 | 38,173 | 1,420 (3.72%) | |
| 3 地区センター等 | 159,420 | 152,788 | 6,632 (4.34%) | 地区センター(4か所) 集会所(しらゆり) |
| 4 ログハウス | 9,182 | 8,591 | 591 (6.88%) | こどもログハウス(いずみ台公園) |
| 5 区民文化センター | 110,113 | 105,224 | 4,889 (4.65%) | 区民文化センター(テアトルフォンテ) |
| 6 老人福祉センター等 | 39,922 | 38,280 | 1,642 (4.29%) | 老人福祉センター(泉寿荘) |
| 7 コミュニティハウス | 68,049 | 66,106 | 1,943 (2.94%) | コミュニティハウス(8か所) |
| 8 スポーツセンター | 46,269 | 44,000 | 2,269 (5.16%) | スポーツセンター(泉スポーツセンター) |
| 9 広場・遊び場 | 1,209 | 1,209 | 0 (-) | 子供の遊び場(7か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(1か所) |
| 10 区庁舎・区民利用施設修繕費 | 10,000 | 10,000 | 0 (-) | |
| 計 | 640,104 | 616,274 | 23,830 (3.87%) | |

令和5年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 執行状況

(予算額(千円))

施策1 とどけよう! いずみの魅力(7事業)

(26,808千円)(R4年度:22,356千円)

| | | |
|-----------------------|---------|---------|
| 1 定住・転入促進事業 重点 | R5予算額 | R4予算額 |
| | 4,875千円 | 7,512千円 |

区政推進課

相鉄・東急新横浜線の開通や泉ゆめが丘開発の推進など、利便性が向上する好機を捉え、泉区内の方々には「泉区に住み続けたい」、市外を含む泉区外の方には「住むなら泉区」と感じてもらうため、戦略的なプロモーションと居住地として選ばれる魅力づくりを進めます。

これにあたり、区役所・区民・事業者・学校など、泉区に関わる多様な主体と連携して、多方面から泉区の魅力をとらえ発信していきます。

(1) 戦略的なプロモーション(2,795)

交通アクセスや子育て環境、緑や水に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPRするため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信します。

ジョイナステラス二俣川デジタルサイネージでの動画放映: 3月16日~4月15日

区の魅力発信カレンダーの掲示、公開(4月)

ゆめフェスブース出展: 5月13日(雨天中止)、5月14日

いずみ野マルシェブース出展: 6月18日

SNSの活用: 4月~7月

(2) 多様な主体との協働による魅力創出(2,080)

泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信します。

ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信します。 (ライター募集: 9月)

イ SNSフォロワー等交流会など「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を発揮する情報発信を図ります。

コラム① 定住・転入促進事業

【区局連携したPRについて】

横浜市では、令和元年から人口減少が始まった状況などを踏まえ、市の施策として「居住地としての横浜」の魅力をPRすることが必要となっています。

泉区では、平成22年をピークに人口減少傾向にあり、平成29年度からシティセールスプロモーションを進めてきました。

そこで、これまでの泉区の取組も踏まえ、昨年度、市全体で「居住地としての横浜」の魅力をPRするプロモーションの展開を政策局に提案しました。

現在、政策局を中心に区局が連携して次の取組を進めています。

①プロモーション検討体制の構築

子育て世代をメインターゲットとして、市として居住促進を図るシティプロモーションの検討体制が構築されました。

区も参画しながら、市内への転入・定住意欲を喚起するプロモーションの検討を進めています。

②「横浜移住サイト」の構築

今年8月に、居住地としての横浜の魅力をPRするプロモーションサイトが公開されました。

市内各エリアの魅力情報や、子育て支援情報、交通アクセス情報等、横浜での暮らしの魅力が包括的に掲載されています。



横浜移住サイト トップページ



エリア紹介（泉区）ページ

「横浜移住サイト」から泉区特設PRサイト「いずみ暮らし」への導線が構築されたことで、より多くの市内外の方に泉区を知っていただく機会ができました。

今後も、泉区の魅力を集約して発信している「いずみ暮らし」への流入を図り、泉区内への定住・転入を促進するため、市内外へサイトの周知を進めます。

引き続き、泉区独自のシティセールスプロモーションを行うほか、区局が連携して相乗効果を発揮しながら、効果的な魅力発信を行い、泉区が居住地として選ばれることを目指します。

| | | |
|-----------------------------------|------------|---------|
| 2 相鉄東急相互直通線・ゆめが丘大規模集客施設関連事業 新規 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
| | 5, 0 0 0千円 | 0千円 |

令和5年3月の相鉄・東急新横浜線の開通や、令和6年夏のゆめが丘大規模集客施設の開業を踏まえ、相鉄グループ等と協働してゆめが丘を起点とした泉区の魅力発信や賑わいの創出、新たな街への機運醸成を図ります。

これらをいずみ野線沿線や区全体の更なる魅力の向上につなげ、居住地として選ばれるまちづくりを進めます。

(1) ゆめが丘大規模集客施設開業等関連イベント（5, 0 0 0）

相鉄グループや地域の皆様と連携して、泉区で活動する人たちや、食・自然・人・伝統文化などの泉区の魅力を発信し、泉区内外の方々に「泉区を知ってもらおう、さらに好きになってもらう」イベント（ゆめフェス 2023）を開催しました。

ゆめフェス 2023：5月14日（日）
来場者数：約3,500人
泉区ブースアンケート回答数：320
（※5月13日（土）は、雨天中止）



大規模集客施設「ゆめが丘ソラトス」完成予想パース図

| 3 いずみ文化振興事業 地域振興課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|---------|---------|
| | 3,610千円 | 3,586千円 |
| <p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進します。</p> | | |
| <p>(1) 文化振興事業（860）</p> | | |
| <p>ア 泉区民文化祭 文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援します。 (10月2日～11月4日のうち<u>18日間</u>)</p> | | |
| <p>イ 区民ホール事業 文化振興委員会等の団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援します。 (<u>5月～3月</u>)</p> | | |
| <p>ウ 泉つるし飾り展 泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。 また、併せて天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、「つるし飾り展」の広報を行います。 (2月9日～16日)</p> | | |
| <p>(2) いずみ伝統文化保存事業（2,750）</p> | | |
| <p>泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援します。</p> | | |
| <p>また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開します。</p> | | |
| <p style="text-align: center;"> { いずみ相模凧揚げ会：5月5日、1月 太鼓・お囃子フェスティバル：6月18日 横浜いずみ歌舞伎公演：10月14日、15日 相鉄等での広告掲出：9月～10月 <u>横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展：10月10日～12日</u> } </p> | | |

| 4 農を生かしたまちづくり事業 区政推進課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|---|--------|---------|
| | 909千円 | 1,209千円 |
| <p>泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進します。</p> | | |
| <p>(1) 農産物を生かしたまちづくり事業（525）</p> <p>地産地消への理解を深め、実施してもらうための取組として、特設PRサイト「いずみくらし」で区内の直売所及び収穫体験農園の情報を発信するとともに、地産地消に取組む区内飲食店の情報を泉区版よこはま地産地消サポート店紹介冊子「泉味めぐり」等で紹介します。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>いずみくらしサイト掲載の地産地消マップの更新：9月</p> <p>「泉味めぐり」改訂版発行：1月</p> </div> | | |
| <p>(2) 農の活動推進事業（384）</p> <p>ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげます。</p> <p>イ 泉区の農・地産地消をテーマにした企画を実施することで、市内外の多くの人々が泉区の重要な地域資源である農に関心を持ち、身近に感じられる機会を作ります。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>農業応援隊と連携した農講座等の企画：秋</p> <p>地産地消マルシェ：11月26日</p> </div> | | |
| <p>○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】（100）</p> <p>労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。</p> | | |
| <p>○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【環境創造局事業・区配】（600）</p> <p>地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。</p> <p style="text-align: right;">（よこはま地産地消サポート店等への取材：年5件（1件取材済））</p> | | |

| 5 水・緑・みち魅力づくり支援事業 区政推進課、土木事務所 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|---|---------|---------|
| | 1,855千円 | 1,981千円 |
| <p>泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を、地域団体等と連携し地域資源として活用することにより、泉区の魅力を創出します。あわせて、道路・公園・水辺で活動する愛護会等の活動や交流を支援します。</p> | | |
| <p>(1) 愛護会活動支援（1,050）</p> <p>和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行います。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>四ツ谷湧水における花苗提供 ： <u>6月18日</u>、10月</p> <p>和泉遊水地における菜の花種まき ： 10月</p> <p>立場駅前交通広場における花苗提供： 5月31日、9月<u>下旬</u>、12月</p> </div> <p>(2) 愛護会交流支援（505）</p> <p>公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催します。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>視察会： <u>9月29日</u></p> <p>交流会： 1月</p> </div> <p>(3) 緑環境保全活動支援（300）</p> <p>地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。</p> | | |

| 6 深谷通信所跡地等活用事業 区政推進課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|---------|---------|
| | 6,707千円 | 5,806千円 |
| <p>深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。</p> | | |
| <p>(1) 広場等管理運営（6,536）</p> | | |
| <p>跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施します。</p> | | |
| <p>（<u>草刈り：年6回（3回実施済）</u> <u>イベント開催：11月11日</u>）</p> | | |
| <p>(2) 協議会運営支援（171）</p> | | |
| <p>跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。</p> | | |
| <p>○ 跡地利用推進事業【政策局事業】（26,000） 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行います。また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。</p> <p>○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】（20,000） 外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、手続き等を進めます。</p> <p>○ 大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】（83,000【全市】） 深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する調査、手続等を進めます。</p> <p>○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】（100,000） 深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続き等を進めます。</p> | | |

| 7 広報事業 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|---------|---------|
| 区政推進課 | 3,852千円 | 2,262千円 |
| <p>「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信します。</p> | | |
| <p>(1) 泉区ホームページ事業（178）</p> <p>区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めます。</p> | | |
| <p>(2) 泉区生活・防災マップ作成事業（1,458）拡充</p> | | |
| <p>区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。今年度より、精度の高い地図を利用し、利便性の高い冊子とするため、サイズや折り方、掲載情報を更新します。 （3月）</p> | | |
| <p>(3) 泉区生活便利帳作成事業（445）</p> | | |
| <p>区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。 （3月）</p> | | |
| <p>(4) 泉区広報戦略事業（1,771）拡充</p> | | |
| <p>区民の必要とする情報を戦略的に情報発信すべく、地域メディアと連携して情報発信します。また、区民と一体となった情報発信のため、「#住むなら泉区」ロゴマークの普及を進めます。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin-left: 40px;"> <p>地域メディアと連携した情報発信：年6回</p> <p>「#住むなら泉区」ロゴマーク掲示等：7月</p> </div> | | |
| <p>○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】（7,556）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報よこはま」発行事業 <p>「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。</p> ・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業 <p>福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」3月号とあわせて配布します。</p> | | |

- **緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】**
(6, 934, 750<全市>)

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。

- **ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】(2, 000)**

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行います。

- **国際園芸博覧会推進事業【都市整備局区配】(2, 100)**

2027年国際園芸博覧会の認知度向上・機運醸成につながる取組を進めます。

- **持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(2, 500)**

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

- **泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】(1, 000)**

整備効果を検証する準備として、交通量調査等を行います。

- **地域交通サポート事業【都市整備局事業】(87, 190<全市>)**

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組みに対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行います。

- **横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(100)**

第二次泉区読書活動推進目標を軸として、会議やイベントを通じ、関係者(図書館、学校、区内読書関連施設、区役所)間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進します。

施策2 はぐくもう！地域の力（11事業）

（23,429千円）（R4年度：24,651千円）

| | | |
|---------------------|-------------|---------|
| 1 地域力支援事業 重点 | R5予算額 | R4予算額 |
| | 区政推進課、福祉保健課 | 6,497千円 |

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進します。また、地域での多様な課題解決に向けて、泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営支援、地域支援に携わる職員の育成を実施します。

(1) 泉区地域協議会運営支援（574）

泉区全体に関わる課題などに対する意見・提案、地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行います。

（課題検討テーマ「地域協議会の今後のあり方について」）
定例会：6月22日、2月
部会：7月13日、9月、10月、11月、12月、1月

(2) 新たな担い手の発掘（660） **新規**

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を構築し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。

今年度はモデル実施として、学校の夏休みに合わせて8月頃から、中川、緑園、下和泉の3地区で実施しています。

（活動団体登録受付開始：7月、モデル実施開始：8月）

(3) 地域活動コーディネーター等派遣（600）

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動団体へ地域活動コーディネーター等の派遣を行います。

（5～7月：2回）

(4) 地区経営委員会活動費用助成（350）

地区経営委員会が行う地域課題解決の取組を支援するため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行います。

(5) 地域支援担当職員育成（300）

地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図ります。また、国勢調査結果を活用した泉区地域分析結果を地域支援に活用します。

（地域支援研修：4月11日、5月24日、5月25日、11月）

(6) 団体向け魅力向上講座（400）**新規**

地域活動団体の課題である担い手不足の解消に向けて、各地区の単位自治会・町内会に対して次世代が参加したくなる魅力ある団体運営について学ぶ講座を実施します。

(7) いっずんサポート補助金（地域課題解決支援事業補助金）（3,000）**新規**

区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組に対し、補助金を交付します。

説明会：5月22日、11団体参加
申請期間：6月1日～30日
申請団体数：13団体

(8) 地域力支援事務費（613）

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行います。

○ 地域の担い手応援事業【市民局区配】

いずみ区民活動支援センターと連携し、地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特徴を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図ります。
(講座開催：6～9月)

コラム② 地域力支援事業 ～「泉わくわく応援隊」のモデル実施を開始しました！～

【取組の趣旨】

「泉わくわく応援隊」では、子どもたちが、気軽に、継続的に身近な地域活動へ参加し、活動のお手伝いをする事で、地域の中で子どもが活躍できる仕組みづくりを検討しています。

地域にとっては、子どもたちの参加による多世代交流や活動の活性化、子どもにとっては、地域や誰かの役に立っているという達成感につながる事が期待できます。また、子どもの活動を通じて保護者にも、地域で行われている様々な活動への興味・関心につなげていきます。

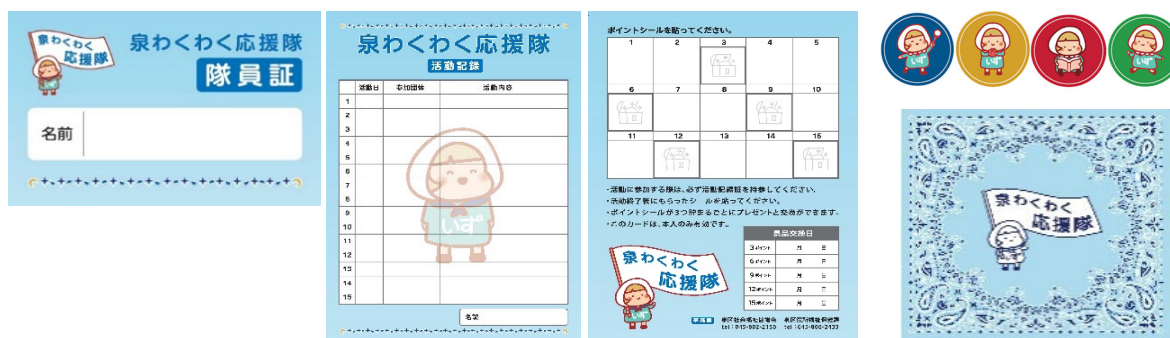


泉わくわくプラン
推進キャラクター
いずちゃん

【モデル実施の内容】

令和5年8月から、小学5年生から中学3年生を対象に、中川、緑園、下和泉の3地区でモデル実施を開始しました。地域のお祭りなどのイベントのお手伝いに参加してくれた子どもたちに「泉わくわく応援隊」の隊員証や活動記録簿などをお渡しします。さらに、活動するごとに活動記録簿に貼るポイントシールを付与し、ポイント数に応じた景品をプレゼントします。

モデル実施を通じて、子どもたちが継続的に参加し、幅広く地域の方にもご協力いただけるような事業となるよう、活動の参加者や地域活動を運営する方々からのご意見を伺いながら、泉区内全地区展開に向けた検証を進めていきます。



参加者へ配布する「隊員証」「活動記録簿」「ポイントシール」「バンダナ」



泉わくわく応援隊の活動の様子（下和泉地区 サマーフェスティバル）

| 2 商店街振興支援事業 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
|-------------|---------|-------------|
| | 地域振興課 | 1, 4 6 2 千円 |

区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。

(1) 商店街振興・賑わいづくり事業 (1, 4 6 2)

商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっずんカレー」及び「いっずんハロウィン (スイーツ)」等を行います。

(いっずんカレー：7～8月、17店舗参加
いっずんハロウィン (スイーツ)：10月)

○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】(33, 000<全市>)

商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図ります。

| 3 多文化共生推進事業 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
|-------------|----------------|-------------|
| | 地域振興課、こども家庭支援課 | 2, 0 3 0 千円 |

多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援します。

(1) 多文化共生のまちづくり推進事業 (5 9 0)

多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援します。

(2) コミュニケーション支援事業 (1, 0 7 2)

ア 多文化共生コーナーの認知度を高め、外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」や行政からのお知らせのほか、各種手続案内等について情報発信を行います。 (「多文化共生レター」の発行：8月、2月)

イ 地域の方を対象に、日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートするなど地域で気軽にコミュニケーションがとれるよう、「多文化共生入門講座」を開催します。
(12月)

ウ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催します。また、多文化入門講座の参加者と交流する機会を設けます。
(9月～2月、20回)

○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】(4 2)

多文化に関する情報を収集し、外国籍等区民に対して情報提供、各種窓口の紹介等を行う国際交流ラウンジ「いずみ多文化共生コーナー」を運営します。

(3) 外国籍等区民への子育て支援事業 (3 6 8)

外国籍等区民が安心して出産・育児をできる環境を整備し、サポートします。

ア 妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるサポートの実施及び乳幼児健診後のフォローや個別心理対応が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行います。 <ベトナム語・中国語> (1回 (ベトナム語))

イ 北上飯田保育園において、地域の外国籍親子への支援として日本の文化にふれあい、親しみを持っていただきながら居場所を提供する子育てサロンを開催します。
(年40回：15回開催済、6人)

| 4 区民活動支援センター事業 地域振興課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|----------|----------|
| | 1, 254千円 | 1, 272千円 |
| <p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。</p> | | |
| <p>(1) 区民活動支援センター運営事業（734）</p> | | |
| <p>ア 区民活動に関する相談業務を実施し、学習機材等を貸出します。</p> | | |
| <p>イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行します。 （6月、9月、1月）</p> | | |
| <p>ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介します。（3月）</p> | | |
| <p>エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。（12月）</p> | | |
| <p>(2) 生涯学習・地域活動支援事業（520）</p> | | |
| <p>ア 地域を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。</p> | | |
| <p>イ 自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要なノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施します。併せて、地域活動団体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、区民と団体や団体と担い手などのマッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進します。</p> | | |
| <p>ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施します。（10月）</p> | | |

| 5 自治会町内会振興事業 地域振興課 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
|---|-------------|-------------|
| | 2, 4 4 9 千円 | 2, 4 4 9 千円 |
| <p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。</p> | | |
| <p>(1) 自治会町内会交流推進事業 (2, 099)</p> <p>掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付します。</p> <p>地域活動に貢献された自治会町内会長に対して感謝会にて表彰を行い、謝意を表します。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin-left: 200px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会町内会長永年在職者表彰：3月 ・連合自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、8連合45人 </div> <p>(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業 (300)</p> <p>自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50)</p> <p>自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。 (ホームページ開設：64団体)</p> | | |
| <p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(44, 449)</p> <p>自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。</p> | | |
| <p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】(4, 250)</p> <p>自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。</p> <p style="text-align: right;">(R 5 年度工事／耐震補強工事：和泉町さつき会)</p> | | |

| 6 区民スポーツ振興事業 地域振興課 | R5 予算額 1,748千円 | R4 予算額 1,748千円 |
|--|-------------------|-------------------|
| <p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体へ支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施します。</p> | | |
| <p>(1) スポーツ振興団体支援事業（1,160）</p> | | |
| <p>泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。</p> | | |
| <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業（588）</p> | | |
| <p>区民が心身ともに健康に、生き生きとした生活を送れるよう、スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。 (11月11日)</p> | | |
| <p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】（3,324） 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。</p> | | |

| 7 ごみ減量化推進事業 地域振興課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|---|---------|---------|
| | 2,625千円 | 2,284千円 |
| <p>更なるごみ減量と脱炭素化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ3R夢プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3R夢行動を大切にしながら、横浜らしい循環型社会に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しSDGsにつなげます。</p> | | |
| <p>(1) ごみ減量化活動支援事業（2,625） 拡充</p> <p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12地区）に交付します。</p> <p>イ 「ヨコハマ3R夢プラン」の推進に向けた啓発物品等の作成や、大学や商店街と協働した動画制作やスポGOMI開催などの啓発活動を進めていきます。</p> <p>*スポGOMIとは、時間内にチームでエリア内のごみを拾い、ごみの量と種類をポイントにして競うスポーツです。 (スポGOMI：8月5日)</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して3R行動の普及・啓発を進めます。</p> <p>エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みます。</p> <p>オ きれいな街づくり、「ヨコハマ3R夢プラン」の推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰します。 (5月24日)</p> | | |
| <p>○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】（838）</p> <p>清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施します。 (年96回：29回実施済)</p> | | |

コラム③ ごみ減量化推進事業 ～スポGOMI大会 in 泉区～

幅広い世代の方に街の美化や環境について関心を持ってもらうため、ごみ拾いをスポーツとして楽しむ「スポGOMI」大会を、フェリス女学大学エコキャンパス研究会と協働して初めて開催しました。

また、一般社団法人F・マリノススポーツクラブにご協力いただき1位のチームには横浜F・マリノスの選手のサイン入りグッズを提供しました。

【開催概要】

開催日時：令和5年8月5日（土）10時から12時

場所：和泉遊水地3池

（競技エリアは泉区役所周辺約1.5km）

参加者数：11チーム40人

ごみの総量：22.18kg

【イベントの様子】

当日は熱中症アラートが発令されたため、熱中症対策として競技時間を本来の60分から45分に短縮して開催しました。

最年少は4歳、最年長は61歳と幅広い年齢の方々が集まり、元気いっぱい、周辺エリアのごみ拾いに熱中しました。



募集期間：7月11日(火)～7月31日(月) ※先着20チーム
 対象：区内在住・在学の方
 ※1チーム3～5人でお申し込みください
 ※小学生以下の方は、大人(高校生以上)1人以上と一緒のチームでご参加ください
 参加費：無料
 申込方法：右の二次元コードまたは「泉区 スポGOMI」で検索しオンラインでお申し込みください
 注意事項：水筒、帽子など熱中症対策をしてお参加ください
 問合せ先：泉区役所地域振興課資源部(TEL：045-800-2398)
 主催：泉区役所地域振興課
 協力：一般社団法人ソーシャルスポーツ・インシアティブ、フェリス女学大学エコキャンパス研究会、一般社団法人F・マリノススポーツクラブ



競技中の様子



表彰式後の記念撮影

アンケートの結果、参加者全員から「楽しかった」という回答をいただきました。

今後も区民の皆様が街の美化や環境に関心を持っていただき、きれいで住みやすい街を皆様と作ることで、泉区が居住地として選ばれるまちづくりを進めていきます。

| 8 脱炭素化推進事業 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|------------|--------|--------|
| | 区政推進課 | 924千円 |

脱炭素社会形成のため、区内大学や小学校等と連携しながら、キャンペーンの実施や各啓発イベントへの出展等により区民の理解促進を図ります。

(1) 脱炭素化理解促進事業（724）

区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区版環境読本」を活用した啓発を行います。また、各種イベントにおいて脱炭素化理解促進のための出展を行います。加えて、未来を担う子どもたちの学びのきっかけとなるよう、脱炭素化行動の啓発キャンペーン「泉区サマーECOチャレンジ」を区内小学校と連携して実施しました。

(泉区サマーECOチャレンジ：7月21日～8月31日)

(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業（200）

区内大学との協働により、若者世代とともに取り組むことで、区民目線での身近な脱炭素化行動を啓発します。

| 9 地域で育むいずみっこ応援事業 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|------------------|--------|--------|
| | 地域振興課 | 800千円 |

地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを支援します。また、学校や地域が一体となって、子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う子どもを健やかに育てるまちづくりを目指します。

(1) 地域で育むいずみっこ応援事業（800）**拡充**

地域で活動している団体が、継続的に実施する子どもたちの居場所づくりや子ども同士及び子どもたちと大人たちとの交流・体験等を通じて、自主性や社会性を育む活動を支援します。

〔 交付決定団体：5団体
二次募集：5月～9月 〕

○ 青少年指導員事業【統合事業費】（1, 671）

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

(全員研修会：6月12日、101人)

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】（1, 235）

学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援します。

| 10 窓口案内ボランティア事業 区政推進課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|--------|--------|
| | | 640千円 |
| <p>公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくれます。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。</p> <p>(1) 窓口案内ボランティア事業 (640) 窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。 (定例会議：年2回、研修会：5月8日・9日)</p> | | |

| 11 泉区民ふれあいまつり支援事業 地域振興課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|---|--------|---------|
| | | 3,000千円 |
| <p>泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。</p> <p>(1) 泉区民ふれあいまつり支援 (3,000) 泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援します。 (泉区民ふれあいまつり：11月3日)</p> | | |

施策3 まもろう！暮らしの安全・安心（7事業）

（30,781千円）（R4年度：35,076千円）

| | | |
|--|---------|---------|
| 1 防災対策事業 重点 総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課、生活衛生課 | R5予算額 | R4予算額 |
| | 7,735千円 | 8,022千円 |

地域や関係機関との連携を強化し、震災風水害対策に一層取り組みます。

特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

(1) 地域防災の担い手支援事業（3,725）

若い世代の防災意識を高め、地域防災活動への参加を促進することを目的としたイベントを実施します。また、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び将来にわたる地域防災の担い手の確保・育成を図ります。

ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災関係機関と連携した防災フェアを実施します。ゲーム感覚で防災に関する知恵や技術を学べるプログラムなど親しみやすいコンテンツを活用して、幅広い世代に対し防災活動への参加を促進します。 (11月)

イ 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更を契機に、体験型防災アトラクションや小学生を対象とした防災出前講座等を実施し、若い世代の防災意識向上を図ることで、自発的な地域防災活動への参加へとつなげ、地域防災の担い手確保・育成を図ります。 (体験型防災アトラクション：12月)

ウ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施しました。 (8月4日、5日、6日)

エ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施します。

オ 地域の防災力の更なる向上のため、地域からの要請により防災の専門知識を有するアドバイザーを派遣し、研修会や訓練の支援を行う「地域防災アドバイザー派遣事業」を新たに実施します。 (申込：13団体)

カ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施します。

○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（22,051＜全市＞）

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,667）

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。

○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（9, 202<全市>）

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】（4, 265<全市>）

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行します。

(2) 広報・啓発事業（695）

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行います。

ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、時節を捉えた防災・災害に関する情報発信を行います。

イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。

ウ 日頃の備えや地震発生時の対応等についてまとめた「泉区震災対策パンフレット」を活用して、自助の啓発と区民の防災行動の促進を行います。

(3) 地域防災拠点機能強化事業（1, 233）

発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図ります。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行います。

ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催します。併せて、地域防災拠点の委員長に対して表彰を行いました。（5月26日）

イ 区内の地域防災拠点における活動の活性化を図るため、区役所と地域が連携し、実際の開設規模での地域防災拠点開設・運営訓練を行う「モデル防災訓練」を実施します。（中田中学校：10月）

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（7月28日）

エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点運営委員長会を開催します。

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（4月18日、20日）

カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計画的な維持管理を行います。

キ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターの内容更新、追加及び補充を行います。

ク 防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図るため、地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い研修会を開催します。

○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】（2, 640）

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・後方・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理費の一部として奨励助成金を交付します。

○ 災害対策備蓄事業【総務局事業】（132, 467<全市>）

発災直後の市民の食料不足等に備え、市民の安全確保に関わる食料及び水缶詰を備蓄します。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新及び効率的かつ恒久的な備蓄サイクルを構築します。

○ 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】（592, 500<全市>）

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や応急復旧活動拠点（市区庁舎）で、災害時下水直結式仮設トイレ（災害用ハマッコトイレ）の整備を行います。

（中和田中学校：9月完了予定）

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】（1, 173<全市>）

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。

(4) 防災体制の整備・強化事業（1, 620）

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、防災機関との連携強化を図ります。また、円滑な区本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行います。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催しました。 （8月24日）

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」・「防災とボランティア週間」に、地域や関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。 （9月、1月）

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、土木事務所・警察・消防等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施しました。 （6月19日）

また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう風水害対策訓練を実施しました。

（7月26日）

エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施しました。（5月18日、19日）

オ 区本部の運営に必要な資機材を整備します。また、災害用携帯電話・衛星携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行います。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備します。

(5) 災害時医療調整・保健活動事業（372）

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・訓練等を目的とした連絡会議の開催及び避難所の巡回診療等に必要な医療用品を備蓄します。

ア 泉区災害医療連絡会議等の開催 （9月28日、2月）

イ 非常用通信機器取扱い訓練の実施 （2か月毎：4月、6月、8月実施済）
のぼり旗訓練 （10月23日～25日、3月11日）

ウ 食生活等改善推進員と連携した、家庭食料品の回転備蓄の啓発及び講座等の開催

エ 災害時診療用の医療用品の備蓄管理（消毒薬等）

(6) 災害時ペット対策事業（90）

ア 防災イベントや地域防災拠点訓練等において、災害時のペット同行避難用品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域の理解を深めます。

イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難者の具体的な受入方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援します。

ウ 地域防災拠点等にペット同行避難訓練をはたらきかけ、発災時の体制を整えます。

| | | |
|------------|---------|-------------|
| 2 防犯対策推進事業 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
| | 地域振興課 | 5, 4 1 5 千円 |

地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。

(1) 地域連携事業 (973)

ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。

(6月2日、9月20日、12月、2月)

イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施します。(「いずみ安全・安心メール」の配信：週1回)

ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施します。

エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進していきます。(累計497台)

オ 地域ケアプラザや特養施設等と連携して、福祉車両に防犯ステッカーを貼付し防犯PRを行います。

(2) 地域防犯力支援事業 (3, 114)

ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。

(のぼり旗配布数：125 団体 332 枚)

イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。(6回)

ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。(登録数：累計964頭)

エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付します。

(こども110番プレート配布数：4 団体 41 枚)

(3) 地域防犯対策巡回警備事業 (1, 328)

青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。(5月～3月：52日間)

○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】(637, 847<全市>)

地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。

(申請数：13 団体 電柱共架18灯、鋼管ポール3灯)

○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】(24, 000<全市>)

犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。

(申請数：3 団体 4 台)

○ 落書き防止事業【市民局区配】(44)

落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。

また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。

| 3 交通安全対策推進事業 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
|--|---------|----------|
| | 地域振興課 | 4, 427千円 |
| <p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（381）</p> <p>ア 関係行政機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行います。</p> <p>また、交通安全協会などの団体が実施する交通安全教室や自転車の乗り方教室、啓発活動とも連携し、効果的に啓発活動を行います。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（793）</p> <p>ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用します。</p> <p>イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3, 253）</p> <p>ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換、意見交換等を行う、通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援します。</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示や小型公共表示（電柱巻）を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。</p> | | |

| 4 自転車等放置防止事業 | R 5 予算額 | R 4 予算額 |
|---|---------|---------|
| | 地域振興課 | 440千円 |
| <p>駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図ります。</p> <p>(1) 自転車等放置防止事業（440）</p> <p>自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。</p> <p>また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。</p> <p>○ 自転車マナーアップ事業【道路局区配】（1, 364）</p> <p>自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車駐車場の適正利用の指導啓発、放置自転車等へ啓発札の貼付を行います。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きの呼びかけや、ながらスマホ、ヘッドホン使用などの危険な運転の防止に向けたマナーアップ啓発を実施します。</p> | | |

| 5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 生活衛生課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|--------|--------|
| | 500千円 | 501千円 |
| <p>食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支援を行います。さらに、地域活動に伴う食品取扱や、社会福祉施設等の健康被害発生防止のために「食とくらし」の安全を支援します。</p> | | |
| <p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（242）</p> | | |
| <p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を開催します。<u>（11月3日）</u> イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行います。 ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図ります。 エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。 <u>（6月30日（54人）、10月6日）</u> オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施します。 カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などによりHACCPの取組を推し進めていきます。</p> | | |
| <p>(2) ハチ等の駆除支援事業（37）</p> | | |
| <p>ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発します。 イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行います。また、駆除機材や蜂防護服等の貸出を行います。</p> | | |
| <p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（221）</p> | | |
| <p>ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時や窓口に事務手続きに来た飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布し、普及啓発を行います。 イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行います。 <u>（10月20日）</u> ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進します。 エ 動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。 <u>（9月20日～26日）</u></p> | | |

| 6 区役所環境向上事業 総務課、税務課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|--|----------|----------|
| | 10,998千円 | 15,082千円 |
| <p>区庁舎の環境整備・窓口サービスの向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組めます。</p> | | |
| <p>(1) 区庁舎等の環境整備（9,661） 区庁舎及び区民が利用する施設等において、安全性・利便性・快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。</p> | | |
| <p>○ 泉区総合庁舎^{E S C O}事業【建築局事業】 民間の資金とノウハウを活用した設備改修により省エネルギー化を図る「ESCO事業」を導入します。高効率空調機器への更新や照明LED化、太陽光発電設備の導入等により省エネルギー化を図ります。 (契約：令和5年9月予定、工事：令和5年11月～、サービス期間：令和7～21年度)</p> | | |
| <p>(2) 泉区人権啓発推進事業（640） 区民を対象とした人権啓発講演会を実施します。 (12月) また、職員の人権意識の向上を目的とした研修を実施します。</p> | | |
| <p>(3) 窓口対応職員研修（200） 区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施します。 (10月)</p> | | |
| <p>(4) 税務申告窓口サービス向上（497） 市民税・県民税申告受付会場内に、給与所得者を対象とした医療費控除申告専用コーナーを設け、税理士による申告受付・相談を行うとともに、申告に来場される申告者の書類確認や申告入力補助業務及び申告関係書類整理等の事務を行います。 (令和6年2月16日～3月15日)</p> | | |

| 7 区民相談事業 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|----------|--------|---------|
| | 区政推進課 | 1,266千円 |

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。

(1) 泉区外国籍等区民相談事業（1,266）

ア 中国語相談 (週1回)

イ ベトナム語等相談 (週1回)

○ 市民相談事業【統合事業費】（1,779）

区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談（法律・公証・交通事故・行政・行政書士）を実施します。

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

- ・都市計画道路権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）および環状3号線（中田地区）の測量、用地買収に向けた交渉を行います。 (環状3号線住民説明会：6月14、17日開催)
- ・宮沢306号線等区内6箇所、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事の準備等を行います。 (用地交渉中)

○ 河川改修事業【道路局区配・局事業】

- ・和泉川では、瀬谷区境から東海道新幹線交差部までの区間で浚渫などを行います。 (契約：9月)
- ・阿久和川では、令和4年度に引続き、橋際橋上流の護岸工事を行います。 (現場着工：8月下旬)
- ・その他、和泉川・阿久和川等で樹木の伐採などを行います。

○ 下水道整備事業【環境創造局区配・局事業】

- ・和泉町第二公園において、令和4年度に引続き、中和田雨水幹線の整備を行います。 (シールド工事開始：9月上旬)
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策を領家地区や上飯田地区等で行います。

○ 公園再整備事業【環境創造局区配】

- 西が岡二丁目第二公園など区内の7公園で施設改良工事を行います。
- (2公園：9月契約、5公園：第3四半期契約)

○ 立場地区センター駐車場機能の確保に向けた泉区休日急患診療所跡地の活用【市民局区配】

- 立場地区センターの駐車場機能を維持するため、旧泉区休日急患診療所跡地の一部の所管替えを伴う駐車場再整備を行います。 (3月末)

施策4 ささえあおう！健やかなまち（7事業）

（14,507千円）（R4年度：13,615千円）

| | | |
|-------------------------|---------|---------|
| 1 泉わくわくプラン推進事業 福祉保健課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
| | 2,046千円 | 1,586千円 |

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。

(1) 計画の推進（576）

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催します。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、策定した計画の推進・振り返りを行います。なお、令和5年度は5か年計画の3年目にあたるため、中間振り返りを行います。

（地域福祉保健推進協議会：7月7日、2月）

（地域福祉保健計画策定・推進検討会：1月）

(2) 計画の周知・啓発（1,470）**拡充**

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらうため、イベントの開催等を通じて区民に対する周知・啓発を進めます。

新たな取組として小学校5年生向けに、自分たちの住む地域について調べることを通じて、地域活動などについて学ぶことのできる教材を作成し、「泉わくわく応援隊」の取組とともに、地域に関心をもってもらうきっかけとします。

| | | |
|--------------------------------------|---------|---------|
| 2 泉区地域包括ケア推進事業 重点 高齢・障害支援課 | R5 予算額 | R4 予算額 |
| | 2,596千円 | 2,076千円 |

急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。

(1) わたしのアクション！推進事業（1,160）**拡充**

高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成します。住民主体の活動推進では、民間企業、施設等のできることで地域課題とをマッチングする機会を創出し、移動支援や居場所づくり等のインフォーマルサービスを創出します。

（わたしのアクション通信 年4回発行：1回発行済）

(2) 地域包括ケア人材育成事業（546）

地域包括ケアシステム構築に向けた正しい知識の普及啓発及び関係機関・団体等の人材育成のため、研修を実施します。（年2回）

○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（400）

地域包括ケアシステムの構築に向けて、泉区アクションプランの推進に向けた取組を行います。

(3) 認知症等地域支援（750）**拡充**

認知症のご本人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、世界アルツハイマー月間の認知症普及啓発イベント（認知症普及啓発映画上映会、認知症に関する図書の展示等）を実施します。区内の幅広い世代へ向けた普及啓発を行い、認知症に対する正しい知識を持った多世代の方（＝認知症サポーター）を増やし、地域での見守り体制を推進します。

また、軽度認知障害（MCI）の方を把握し、早期に専門医療機関に繋げることを目的に、タブレットを用いた脳年齢測定会を実施し、区民の認知症予防・介護予防意識を高めます。

（認知症普及啓発イベント：9月21日）

（脳年齢測定会：年11回（4回開催済））

○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（429）

認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行います。

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】（1,114）

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施します。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援します。

(4) 緊急時の支援（90）

親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品の確保、支給を行います。

(5) 高齢者社会参加支援（50）

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰等を支援します。

（シニアクラブ大会での表彰 43人：6月22日）

○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（356, 731<全市>）

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行います。

| 3 健康づくり活動支援事業 | R5 予算額 | R4 予算額 |
|---|--------|---------|
| | 福祉保健課 | 2,867千円 |
| <p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上につなげます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。</p> | | |
| <p>(1) 生活習慣改善・がん検診啓発事業（718）</p> <p>ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「健康アップフェスティバル」を実施しました。 (6月1日)</p> <p>イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコレート立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。</p> <p>ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。</p> | | |
| <p>(2) 食習慣の改善事業（445）</p> <p>ア 生活習慣病の予防のための食生活相談を行います。 (年24回：10回開催済)</p> <p>イ 区内野菜生産者や飲食店等地域人材と連携した食育講座を実施しました。(6月28日)</p> <p>ウ 食生活等改善推進員会の協力を得ながら、食生活改善講習会等を開催します。 (年4回)</p> | | |
| <p>(3) 働き・子育て世代への健康づくり事業（1,704）</p> <p>ア 4か月健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子感染予防を目的に、個別相談・指導を実施します。(年17回：7回開催済)</p> <p>イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活改善相談や骨密度測定を実施します。 (年19回：9回開催済)</p> <p>ウ 乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。</p> | | |
| <p>○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局区配】（813）</p> <p>健康増進計画である健康横浜21に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めます。</p> | | |
| <p>○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（229）</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。 食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施します。 | | |
| <p>○ 感染症対策事業【医療局区配】（14,673）</p> <ul style="list-style-type: none"> 区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。 高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催します。 | | |

| 4 障害児・者社会参加促進支援事業 高年齢・障害支援課 | R5 予算額 | R4 予算額 | | | |
|---|----------|----------|---------------------|--------------------|--------------------|
| | 1, 299千円 | 1, 154千円 | | | |
| <p>障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援します。</p> | | | | | |
| <p>(1) 泉ふれあいシールラリー (1, 089)</p> | | | | | |
| <p>障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催します。障害のある方々が日頃活動している区内の事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活の一端を知っていただき、障害への理解を深めます。また、事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りをきっかけとし、障害当事者の社会参加促進を支援します。 (11月8日～12月8日開催)</p> | | | | | |
| <p>(2) 自主製品等販売活動支援事業 (170)</p> | | | | | |
| <p>様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害者の社会参加促進を支援します。</p> <table border="1" data-bbox="831 898 1362 1043"> <tr> <td>区庁舎区民ホール (16団体、週5日)</td> </tr> <tr> <td>市営地下鉄戸塚駅 (月3～6回程度)</td> </tr> <tr> <td>市営地下鉄立場駅 (月1～2回程度)</td> </tr> </table> | | | 区庁舎区民ホール (16団体、週5日) | 市営地下鉄戸塚駅 (月3～6回程度) | 市営地下鉄立場駅 (月1～2回程度) |
| 区庁舎区民ホール (16団体、週5日) | | | | | |
| 市営地下鉄戸塚駅 (月3～6回程度) | | | | | |
| 市営地下鉄立場駅 (月1～2回程度) | | | | | |
| <p>(3) 難病支援 (40)</p> | | | | | |
| <p>難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援します。(年8回：3回開催済)</p> | | | | | |
| <p>○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】(368, 004<全市>) 令和4年度の新居住棟(東棟)完成に続く利用環境改善のため、B棟の解体工事を進めます。B棟解体工事完了後、日中活動棟新設工事に着手します。</p> | | | | | |

| 5 いずみっこ子育て支援事業 こども家庭支援課 | R5 予算額 2,005千円 | R4 予算額 1,859千円 |
|--|-------------------|-------------------|
| <p>養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができることを目指し、講座や教室を開催するとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えます。</p> | | |
| <p>(1) パパ・ママ子育て支援事業 (1,034)</p> | | |
| <p>ア いいKAGENな子育てプレクラス</p> | | |
| <p>初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴をはじめとする育児手技を学べるよう実践を交えた教室運営とします。</p> | | |
| <p>妊婦編：妊婦の健康づくりと出産に向けた呼吸法、妊婦疑似体験、親になる心構えについての講義を実施します。 (年12コース：5コース開催済、336人)</p> | | |
| <p>産後編：妊娠期からの切れ目のない支援として、育児不安等への相談や参加者同士が育児状況の共有を行います。また、妊婦編参加者とのふれあいの時間を設け育児のイメージ化を図ります。 (年12回：5回開催済、79人)</p> | | |
| <p>イ 赤ちゃん教室</p> | | |
| <p>区内10か所の会場で、初めての育児を行う養育者を対象に、育児相談や健康教育(離乳食・虫歯予防、事故予防等)、仲間づくりをすすめ、地域の子育て支援につなげます。地域住民が運営協力者として従事します。 (年100回：31回開催済、507人)</p> | | |
| <p>(2) 乳幼児健診等保育サポート事業 (418)</p> | | |
| <p>乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートします。 (年54回：24回開催済)</p> | | |
| <p>(3) 子育て支援情報提供事業 (553)</p> | | |
| <p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信</p> | | |
| <p>泉区のプロモーションサイトである「いずみくらし」上に子育て情報ページを設け、子育て支援の情報や子育てデジタルマップを掲載しています。その「いずみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信します。また、母子手帳交付時に「いずみくらし」のウェブサイトやその他妊娠期に届けたい情報を案内できるようチラシを作成し、配布します。 (配布開始：9月)</p> | | |
| <p>イ 子育てガイドブックの印刷</p> | | |
| <p>地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちょこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布します。 (1,100部、2月)</p> | | |
| <p>ウ 情報提供・発信の強化</p> | | |
| <p>こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の家庭訪問等でタブレット機器を活用した情報提供・発信を行います。窓口の情報発信用のモニター等を新たに設けることで、情報発信強化を行い養育者に必要な情報の整備を行います。 (モニター整備：9月)</p> | | |

| 6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点 こども家庭支援課 | R5 予算額 2, 325千円 | R4 予算額 1, 846千円 |
|---|--------------------|--------------------|
| <p>子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のない、孤立しない子育て支援の充実を図ります。</p> | | |
| <p>(1) 地域の子育て支援力向上事業 (1, 487)</p> | | |
| <p>ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信</p> | | |
| <p>子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりの推進のため、区内関係各所や各種イベント等で子育て応援マークを配布するとともに、動画を活用し周知を進めます。</p> | | |
| <p style="text-align: center;"> { 子育て応援マーク作成：6,000個作成（5月）、4,000個配布（～8月） 動画放映：区内スーパー店頭（5～7月）、バス車内（9～10月） } </p> | | |
| <p>イ 事業評価の実施方法の検討</p> | | |
| <p>有識者をアドバイザーとして依頼し、令和6年度以降に実施予定の子育てアンケートに向けて、子育て応援マークの評価指標等を組み込むための方法を検討します。</p> | | |
| <p>○ 子育て応援サポーターの育成【こども青少年局区配】(49, 204千円)</p> <p>泉区地域子育て支援拠点（すきっぷ）を、NPO法人との協働契約にて運営しています。地域子育て支援拠点に求められる機能のひとつである人材育成の一環として、泉区独自で「子育て応援サポーター」を育成しています。</p> <p>子育て応援サポーターは地域の子育て支援へ参画し、身近な相談相手として活動しています。</p> <p style="text-align: center;"> { 現在活動中の子育て応援サポーター：22人 子育て応援サポーターフォローアップ研修：8月10日 子育て応援サポーター養成講座：10月13日 } </p> | | |
| <p>(2) 子ども虐待予防事業 (838) 拡充</p> | | |
| <p>ア エリア別要保護児童対策地域協議会</p> | | |
| <p>児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・児童委員等を対象に地域と連携した見守り強化を目指し、区配予算で「要保護児童対策地域協議会実務者会議」を開催しています。さらに、区独自でもより地域に根差したネットワークの構築や連携の強化が必要と考えるため、地域ケアプラザ単位で、3か所を選定し「エリア別要保護児童対策地域協議会」を実施します。</p> | | |
| <p style="text-align: center;">(3か所：中田エリア・しらゆりエリア・上飯田エリア)</p> | | |
| <p>イ 心理職による養育者面接</p> | | |
| <p>児童虐待の予防を目的に、養育負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を新たに行います。また、対象者が集中して相談できるよう、保育協力者を配置します。</p> | | |
| <p style="text-align: right;">(年24回：10回開催済、15人)</p> | | |

コラム④ 地域の子育て支援力向上事業 ～子育て応援サポーター等地域での取組～

【取組の概要】

泉区では、子育て中の人でも子育てを応援したい人も身に付けて気持ちを表現できる「子育て応援マーク」を区民の皆さんに配布するなど、「子育てに優しいまち泉区」の実現のために様々な取組を推進しています。そこからさらに一歩踏み込んだ取組として、子育て中の親子に寄り添い子育てを支える「子育て応援サポーター」（以下、サポーター）が、令和2年度から活動しています。

「サポーター」は、身近な場所で親子に寄り添うことで、地域に支えられている安心感を持って子育てしてもらい、「孤立しない子育て」が広がっていくことを目指して活動しています。

令和5年7月末現在、22人の「サポーター」が活躍しています。

【サポーターの活動内容】

「サポーター」は、いっずんの絵柄入りのバンダナを身に着け、子育てサロンや公園遊び、保育園の園庭開放などの地域の子育て支援の場に出向き、親子に積極的に声をかけ、心配事や悩みをお聞きし、相談先などをご案内しています。

また、「サポーター」は「傾聴」の研修を受講し、子育てしている人の話に丁寧に耳を傾け、共感することで安心してお話しをしていただけるよう心がけています。



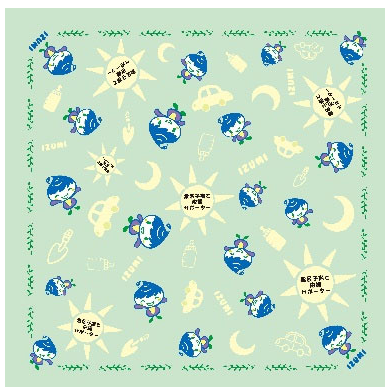
赤ちゃん教室の様子

【取組の効果など】

子育てサロンに参加した人からは「気軽に話せて、話をゆっくり聞いてくれて嬉しかった」といった声が寄せられています。また、「サポーター」からは「親子に寄り添った活動をした」「多くの人にサポーターの活動を知ってもらいたい」といった声も寄せられています。

【今後の展望】

10月にサポーター養成講座を開催し、「サポーター」として活動していただく方を増やしていきます。また、「サポーター」の活動を多くの方に知っていただき、地域での取組の輪が広がるようにすすめていきます。



いっずんの絵柄のバンダナ



子育てサロンの様子



のぼり旗が活動の目印

| 7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課 | R5 予算額 1,369千円 | R4 予算額 1,369千円 |
|--|-------------------|-------------------|
| <p>保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を進めます。 また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進めることで待機児童ゼロの継続につなげていきます。</p> | | |
| <p>(1) 保育施設・幼稚園協働による保育施設PR事業（355） 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、保育施設・幼稚園の入所に向けた各施設の紹介パネルの展示に加え、地域で実施される子育て支援事業の情報発信や保育・教育コンシェルジュによる保育相談等を行うイベント「いずみっこひろば」を開催します。 <u>（9月4日～9月9日）</u></p> <p>(2) 保育園地域支援事業（258） ア 市立和泉保育園において子育て世帯を対象に親子の居場所を提供し、こどもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座（わらべうたあそび、七夕飾りづくり、父親育児など）を行います。 <u>（年40回：14回開催済、139人）</u> イ 市立和泉保育園園児と地域の親子や高齢者が遊びを通じて交流し、地域に開かれた園を目指します。また、中・高校生等が乳幼児と触れ合う機会を設け、将来の虐待防止につなげるとともに保育士の仕事へ関心を持ってもらうきっかけとなるような事業を行います。 <u>（10月、11月）</u></p> <p>(3) 職場復帰講座（96） 育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、復帰する際に直面する課題や解決方法等について講座を開催します。 （2月）</p> <p>(4) 保育サービス等の情報発信（660） 保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによる出張相談等を行い、多様な保育ニーズに対応します。 <u>（冊子発行：2,300部予定）</u></p> | | |

○ 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】

不登校児童生徒が通う居場所を西部方面（旭、泉、瀬谷）に1か所設置し、民間教育施設に運営を委託し実施します。

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】**（2, 813, 957）

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

（2,337世帯（3,030人））

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】**（33, 249）

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

（延相談者：139人）

○ **寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】**（29, 790）

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施します。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施します。

- ・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施（利用者1人あたり週2回）

（利用登録者18人、延利用者185人）

- ・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施（利用者1人あたり週2回）

（利用登録者46人、延利用者465人）

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】**（807）

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指します。

（利用者17人、延利用者21人）

令和4年度 泉区個性ある区づくり推進費 事業実績



令和5年9月6日

泉 区

令和4年度泉区決算総括表

1 区分別総括表

(単位:千円)

| | 当初予算額 | 予算現額(A) | 決算額(B) | 差引額(A)-(B) | 備考 |
|---------------|---------|---------|---------|----------------------|----|
| 自主企画事業費 | 95,698 | 95,698 | 95,158 | 540 (99.44%) | |
| 統合事務事業費 | 38,631 | 38,631 | 34,867 | 3,764 (90.26%) | |
| 区庁舎・区民利用施設管理費 | 616,274 | 645,958 | 649,844 | △ 3,886 (100.60%) | |
| 計 | 750,603 | 780,287 | 779,869 | 418 (99.95%) | |

2 内訳

(1)自主企画事業費

(単位:千円)

| 施策 | 当初予算額 | 予算現額(A) | 決算額(B) | 差引額(A)-(B) | 主な事業 |
|--------------------|--------|---------|--------|----------------------|--|
| 施策1 とどけよう!いずみの魅力 | 22,356 | 22,356 | 21,467 | 889 (96.02%) | ・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業 ・広報事業 |
| 施策2 はぐくもう!地域の力 | 24,651 | 24,651 | 20,162 | 4,489 (81.79%) | ・地域力支援事業【重点】 ・地域を支えるICT活用推進事業 ・商店街振興支援事業 ・脱炭素化推進事業 |
| 施策3 まもろう!暮らしの安全・安心 | 35,076 | 35,076 | 40,547 | △ 5,471 (115.60%) | ・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業 |
| 施策4 ささえあおう! 健やかなまち | 13,615 | 13,615 | 12,982 | 633 (95.35%) | ・泉わくわくプラン推進事業 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・障害児・者社会参加促進支援事業 ・妊娠前から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】 |
| 計 | 95,698 | 95,698 | 95,158 | 540 (99.44%) | |

(2)統合事務事業費

(単位:千円)

| 区分 | 当初予算額 | 予算現額(A) | 決算額(B) | 差引額(A)-(B) | 備考 |
|---------|--------|---------|--------|-------------------|----------------------------|
| 1 統合事務費 | 22,015 | 22,015 | 20,667 | 1,348 (93.88%) | 生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費 |
| 2 統合事業費 | 16,616 | 16,616 | 14,200 | 2,416 (85.46%) | 広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費 |
| 計 | 38,631 | 38,631 | 34,867 | 3,764 (90.26%) | |

(3)区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

| 区分 | 当初予算額 | 予算現額(A) | 決算額(B) | 差引額(A)-(B) | 備考 |
|------------------|---------|---------|---------|----------------------|--|
| 1 区庁舎等 | 144,856 | 174,172 | 179,579 | △ 5,407 (103.10%) | |
| 2 土木事務所 | 7,047 | 7,911 | 9,355 | △ 1,444 (118.25%) | |
| 3 公会堂 | 38,173 | 38,173 | 40,041 | △ 1,868 (104.89%) | |
| 4 地区センター等 | 152,788 | 152,292 | 152,292 | 0 (100.0%) | 地区センター(4か所) 集会所(しらゆり) |
| 5 ログハウス | 8,591 | 8,591 | 8,591 | 0 (100.0%) | こどもログハウス(いずみ台公園) |
| 6 区民文化センター | 105,224 | 105,224 | 105,224 | 0 (100.0%) | 区民文化センター(テアトルフォンテ) |
| 7 老人福祉センター等 | 38,280 | 38,280 | 38,280 | 0 (100.0%) | 老人福祉センター(泉寿荘) |
| 8 コミュニティハウス | 66,106 | 66,106 | 66,106 | 0 (100.0%) | コミュニティハウス(8か所) |
| 9 スポーツセンター | 44,000 | 44,000 | 44,000 | 0 (100.0%) | スポーツセンター(泉スポーツセンター) |
| 10 広場・遊び場 | 1,209 | 1,209 | 2,169 | △ 960 (179.40%) | 子供の遊び場(7か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(1か所) |
| 11 区庁舎・区民利用施設修繕費 | 10,000 | 10,000 | 4,207 | 5,793 (42.07%) | |
| 計 | 616,274 | 645,958 | 649,844 | △ 3,886 (100.60%) | |

令和4年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 事業実績

(千円)

施策1 とどけよう！ いずみの魅力（6事業）

予算額（22,356千円）決算額《21,467千円》

| 1 定住・転入促進事業 重点 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|-----------------------|--------|---------|
| | 区政推進課 | 7,512千円 |

相鉄線と東急線の相互直通運転の開通や泉ゆめが丘開発の推進など、利便性が向上する好機を捉え、泉区内外の多くの方々に「泉区に住み続けたい」「住むなら泉区」と感じてもらうため、泉区に関わる様々な方や民間事業者等と連携して、居住地として選ばれる魅力づくりとプロモーションの取組を進めました。

(1) 情報発信（3,317）《4,196》

交通アクセスや子育て環境、緑や水に恵まれた生活環境等の泉区の魅力、主に20代から30代の子育て世代に対して効果的にPRするため、泉区特設PRサイト「いずみくらし」や民間不動産情報サイト、鉄道広告及びSNS広告等、様々なツールを活用して発信しました。

区の魅力発信カレンダーの掲示（4月）、ホームページ公開（6月）
よこはま動物園ズーラシアでの動画放映、冊子配架：4月8日～11日
相鉄線及び市営地下鉄での鉄道車内ポスター広告：2月～3月
不動産情報ポータルサイトへの広告掲載：2月1日～3月31日
SNS広告（YouTube、Instagram）：3月1日～31日
ウェブサイト広告：3月18日～31日
緑園街マルシェ（11/20）、やよい祭（3/19）ブース出展

(2) 魅力向上・魅力創出 **拡充**（4,195）《3,410》

区民を始め多くの方々に泉区に愛着を持ってもらうため、泉区の魅力の更なる向上や創出を図りました。

ア 区役所・区民・事業者など、泉区に関わる様々な主体が参画し、多方面から泉区の魅力をとらえ、発信できる事業展開や仕組みづくりを進めました。

イ 区民等地域ライターが多様な視点で泉区取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信しました。

ライター募集：4月11日～4月22日
ライター講座実施：5月9日、5月23日、6月6日
地域ライター記事：11記事制作

ウ 区公式SNSフォロワーと交流会を実施し、泉区の更なる魅力の向上や情報発信力の強化につなげました。

泉区SNSフォロワー等交流会開催：12月10日
参加人数：28人

| 2 いずみ文化振興事業 地域振興課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|----------|----------|
| | 3, 586千円 | 3, 294千円 |
| <p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進しました。</p> <p>(1) 文化振興事業（860）《789》</p> <p>ア 泉区民文化祭 文化振興委員会が開催する区民文化祭の活動を支援しました。 (10月17日～11月6日のうち18日間)</p> <p>イ 区民ホール事業 文化振興委員会の展示部門・発表部門が企画実施するそれぞれの展示や発表を支援しました。 (展示部門：6月の5日間、発表部門：5月から2月の4日間)</p> <p>ウ 泉つるし飾り展 泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示しました。 また、併せて天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、「つるし飾り展」の広報を行いました。 (2月)</p> <p>(2) いずみ伝統文化保存事業（2, 726）《2, 505》 泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援しました。 また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて広告を展開しました。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>いずみ相模凧揚げ会（5月5日、1月） 太鼓・お囃子フェスティバル（中止） 横浜いずみ歌舞伎公演（10月15日、16日） 市営地下鉄等での広告掲示（9月～10月） 横浜いずみ歌舞伎衣装・小道具展（10月3日～7日）</p> </div> | | |

| | | |
|--------------------------|---------|---------|
| 3 農を生かしたまちづくり事業 区政推進課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 1,209千円 | 1,065千円 |

泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進しました。

(1) 農産物を生かしたまちづくり事業(885)《858》

地産地消への理解を深め、実践してもらうための取組として泉区特設PRサイト「いずみくらし」に、区内の直売所及び収穫体験ができる農園の情報や、区内の学校や団体などで行われている地産地消の取組を紹介する記事を掲載しました。

〔地産地消の取組紹介記事掲載：5記事掲載
泉区版よこはま地産地消サポート店紹介ガイド
「泉味めぐり」改訂版発行：1月〕



泉味めぐり 2023

(2) 農の活動推進事業 **拡充** (324)《207》

ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげました。
イ 農をテーマにした講座を実施し、泉区の地域資源である農を身近に感じていただくとともに、援農等の活動へ関わるきっかけを提供しました。

〔JA横浜による農講座・サツマイモ収穫体験：11月5日 17組38人(37組申込)
農業応援隊と連携した農講座の実施：2月20日 19組56人(72組申込)〕



サツマイモ収穫体験



農講座

○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】(100)《100》

労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援しました。

○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【環境創造局事業・区配】(400)《296》

地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進しました。
(地産地消マップ「いずみ自慢」改訂版発行：11月)

| 4 水・緑・みち魅力づくり支援事業 土木事務所、区政推進課 | R4 予算額 1, 981千円 | R4 決算額 1, 445千円 | | |
|---|---|--------------------|---|---|
| <p>泉区の緑環境の保全を地域団体と連携して進めるとともに、和泉川や村岡川などの流域において地域団体等との協働により、区の特性に対応した魅力づくりを行いました。また、担い手不足が課題となっている道路・公園・水辺における愛護会等活動が維持・継続できるよう支援を強化しました。</p> | | | | |
| <p>(1) 魅力づくり支援事業（450）《407》</p> | | | | |
| <p>和泉川や立場駅前交通広場の花壇などで活動する団体に花苗の提供などを行い、地域の魅力づくりを支援しました。</p> | | | | |
| <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>四ツ谷湧水における花苗植付</p> <p>和泉遊水地における菜花播種</p> <p>立場駅前交通広場における花苗提供</p> </td> <td style="padding: 0 10px;"> <p>: 6月7日、11月13日</p> <p>: 10月31日</p> <p>: 5月31日、9月30日、2月28日</p> </td> </tr> </table> | | | <p>四ツ谷湧水における花苗植付</p> <p>和泉遊水地における菜花播種</p> <p>立場駅前交通広場における花苗提供</p> | <p>: 6月7日、11月13日</p> <p>: 10月31日</p> <p>: 5月31日、9月30日、2月28日</p> |
| <p>四ツ谷湧水における花苗植付</p> <p>和泉遊水地における菜花播種</p> <p>立場駅前交通広場における花苗提供</p> | <p>: 6月7日、11月13日</p> <p>: 10月31日</p> <p>: 5月31日、9月30日、2月28日</p> | | | |
| <p>(2) 愛護会活動支援（1, 180）《785》</p> | | | | |
| <p>愛護会活動にかかる技術指導などの講習会の実施、草刈りなどの活動を支援するための機材の貸与などを行うとともに、新たな担い手づくりのために、視察会（神奈川県花菜ガーデン）・合同のつどい（泉公会堂）を開催しました。</p> <p style="text-align: right;">（視察会開催：10月28日、つどい開催：11月25日）</p> | | | | |
| <p>(3) 緑環境保全事業（351）《253》</p> | | | | |
| <p>地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援しました。また、区の花・あやめの認知度を上げ、愛着を持ってもらえるよう、普及団体の活動支援等を行いました。</p> | | | | |

| 5 深谷通信所跡地等活用事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|---------|---------|
| 区政推進課 | 5,806千円 | 5,795千円 |
| <p>深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行いました。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行いました。</p> | | |
| <p>(1) 広場等管理運営 (5,542)《5,199》</p> | | |
| <p>跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行いました。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施しました。(イベント：11月12日)</p> | | |
| <p>(2) 協議会運営支援 (264)《596》</p> | | |
| <p>跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援しました。(協議会・メモリアルグリーン等見学会：5月27日)</p> | | |
| <p>○ 跡地利用推進事業【政策局事業】(33,600)《29,087》 跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに国有地処分の準備を行いました。 また、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行いました。</p> <p>○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】 (20,000)《15,211》 外周道路や、外周道路と環状3号線及び環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、手続き等を進めました。</p> <p>○ 大規模施設跡地等墓地整備事業【健康福祉局事業】 (106,500<全市>)《90,002》 深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する調査、手続等を進めました。</p> <p>○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】(100,000)《33,875》 深谷通信所跡地での公園整備に関する調査、手続等を進めました。</p> | | |

○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】(8,056)《5,911》

・「広報よこはま」発行事業

「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みました。

・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業

福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」3月号とあわせて配布しました。

○ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】

(7,118,100<全市>)《5,363,034》

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めました。

○ ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】(2,000)《1,960》

花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行いました。

○ 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(1,750)《1,750》

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めました。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】(1,005)《893,005》

都市計画道路等の基盤整備工事や、換地計画作成手続きを進めました。

○ 地域交通サポート事業【道路局事業】(50,000<全市>)《46,949》

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組みに対して、関係者と調整しながら活動経費助成や調査の実施支援等を行いました。

○ 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(100)《100》

第二次泉区読書活動推進目標を軸として、会議やイベントを通じ、関係者(図書館、学校、区役所、区内読書関連施設)間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進しました。

施策2 はぐくもう！地域の力（12事業）

予算額（24,651千円）決算額《20,162千円》

| 1 地域力支援事業 重点 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---------------------|-------------|---------|
| | 区政推進課、福祉保健課 | 5,906千円 |

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる自治会・町内会の役員や各種委嘱委員等の地域住民の支援に取り組むとともに、担い手不足の解消に向けた、現役世代を含めた幅広い方々の地域活動への参画を推進しました。また、地域での多様な課題の解決に取り組む泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営を支援するとともに、地域支援に携わる職員の育成を実施しました。

(1) 泉区地域協議会運営支援（523）《404》

泉区全体に関わる課題などに対する意見・提案、地域の課題解決に関する情報交換などを行う泉区地域協議会の運営支援を行いました。

〔 定例会：6月16日、9月8日、12月22日、2月16日
課題検討部会：7月14日、10月6日、11月16日 〕

(2) 新しい地域活動、社会参加の在り方の企画・情報発信等（1,350）《935》

退職後、地域での活躍が見込まれる50歳代を対象としたセミナーを開催しました。地域とのつながりや交流の大切さを伝えることで、アンケートでは定年後の地域活動への参加に前向きな意見をいただくなど、地域活動の担い手確保に向けた周知、情報発信を行いました。

また、若年世代の地域活動への参画を推進する取組として、子どもが継続的に地域活動に参加できる仕組みの検討を開始しました。

（それいけ50代！応援セミナー開催：8月27日）

(3) 地域活動コーディネーター等派遣（720）《259》

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、各地区へ地域活動コーディネーター等の派遣を行いました。
（コーディネーター派遣：16回）

(4) 地区経営委員会活動費用助成（400）《300》

地区経営委員会が行う多様な地域活動を持続させるため、各地区経営委員会の運営支援や地域運営補助金の交付を行いました。

（6地区：中川、緑園、和泉中央、いちょう団地、中田、しらゆり地区）

(5) 地域支援担当職員育成 **拡充**（2,300）《2,266》

国勢調査結果を活用した地区データ分析と報告書を作成し、地域支援に活用しました。

また、地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図りました。

〔 地域支援研修（転入責任職向け）：4月12日
地域支援研修（その他職員向け）：5月31日、6月2日
地域支援研修（中級編）：10月14日、11月16日
地域分析研修：2月24日、3月9日 〕

(6) 地域力支援事務費（613）《606》

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行いました。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（647）《480》

いずみ区民活動支援センターと連携し、地域の課題解決やまちの魅力づくりを学び合う講座を行う「地域づくり大学校」を実施し、泉区の特徴を生かしたカリキュラムを通じて、地域活動の人材発掘・育成を図りました。

〔 全4回（9月3日、10月22日、11月27日、1月28日）
受講者数 45人 〕

| 2 地域を支えるICT活用推進事業 福祉保健課、高齢・障害支援課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|---------|---------|
| | 1,600千円 | 1,392千円 |
| <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の地域での活動や交流が困難であったため、ICTを効果的・効率的に活用し、地域の活動や交流が維持できるよう支援を行いました。</p> <p>(1) ICT活用講座(1,000)《994》 地域活動にICTを取り入れることにより、効率的かつ継続的に活動ができるようになることを主な目的として、区内7か所にある地域ケアプラザにおいてICT活用講座を開催しました。 (地域活動につながるICT活用講座開催：8～9月及び11月～12月)</p> <p>(2) 高齢者スマホ教室(孫セラピー)(300)《168》 高齢者サロンでスマートフォン講座の開催を支援しました。開催にあたり、学生がサロンに出向き、直接使い方を手ほどきすることで、高齢者と若者世代のつながりを醸成しました。 (実施期間：5～7月、9～3月 全10回(いずみ野地域ケアプラザにて実施))</p> <p>(3) 多職種のためのICT活用推進事業(300)《229》 地域包括ケア推進する関係者と泉区アクションプランの基本理念・目指す姿を共有し、協働して地域づくりを進めるため、泉サポートプロジェクトマッチングイベントをオンラインで実施しました。 (3月22日、25団体参加)</p> | | |

| 3 商店街振興支援事業 地域振興課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|---------|---------|
| | 1,462千円 | 1,456千円 |
| <p>区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開しました。</p> <p>(1) 商店街振興・賑わいづくり事業(1,462)《1,456》 商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行いました。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベントとして、泉区商店街連合会加盟の飲食店による、「いっずんカレー」のリニューアルに加えて、「いっずんスイーツ」を行いました。令和4年度の「いっずんカレー」は、泉区産もしくは横浜産の地場野菜をふんだんに取り入れた創作カレーを提供しました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 40px;"> いっずんカレー(7～8月)：参加店舗数16店舗 いっずんスイーツ(10月)：参加店舗数5店舗 </div> <p>○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】 商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図りました。</p> | | |

| 4 多文化共生推進事業 地域振興課、こども家庭支援課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|----------|----------|
| | 2, 120千円 | 1, 676千円 |
| <p>多様な文化を持つ人々がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援しました。</p> | | |
| <p>(1) 多文化共生のまちづくり推進事業 (590) 《503》</p> | | |
| <p>多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援しました。</p> | | |
| <p>また、多言語による情報提供、多文化に関する情報提供を行う「いずみ多文化共生コーナー」を運営し、多文化共生の取組みを推進しました。</p> | | |
| <p>(2) コミュニケーション支援事業 (1, 174) 《988》</p> | | |
| <p>ア 外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」の更新や行政からのお知らせのほか、各種手続案内等について情報発信を行いました。 (リビングガイドの更新：1月)</p> | | |
| <p>イ 外国籍等区民に対して、日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートする地域ボランティアの人材を養成する「日本語ボランティア入門講座」を開催しました。 (1月：3回)</p> | | |
| <p>ウ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障のないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催しました。 (9月～1月、週1回(全20回))</p> | | |
| <p>○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】(664)《441》 ICT等を活用しながら新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮して運営しました。</p> | | |
| <p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業 (356) 《185》</p> | | |
| <p>日本語に対応できない妊婦及び子育て中の区民を対象に、通訳等のサポートを行いました。</p> | | |
| <p>ア 妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるサポート及び乳幼児健診後のフォローや個別心理対応時に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行いました。 (ベトナム語：5回)</p> | | |
| <p>イ 北上飯田保育園において地域の外国籍親子への支援として日本の文化にふれあい、親しみを持っていただきながら居場所を提供する子育てサロンを開催しました。 (37回、16人)</p> | | |

| 5 区民活動支援センター事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|----------|--------|
| 地域振興課 | 1, 272千円 | 793千円 |
| <p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行いました。</p> | | |
| <p>(1) 区民活動支援センター運営事業（734）《613》</p> | | |
| <p>ア 区民活動に関する相談業務を実施し、学習機材等を貸出しました。</p> | | |
| <p>イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「センターだより（いずみ区民活動支援センター情報誌）」等を発行しました。（6月、10月、1月）</p> | | |
| <p>ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介しました。（3月6日～17日 ※12日は除く）</p> | | |
| <p>エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行いました。（12月5日）</p> | | |
| <p>(2) 生涯学習・地域活動支援事業（538）《180》</p> | | |
| <p>ア 地域の力を地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進しました。また、併せて登録データをホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供しました。</p> | | |
| <p>イ 自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要なノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施しました。併せて、地域活動団体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、マッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進しました。</p> | | |
| <p>ウ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施しました。（9月21日～10月21日）</p> | | |

| 6 自治会町内会振興事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|--------|---------|
| | 地域振興課 | 2,449千円 |
| <p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めました。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援しました。</p> <p>(1) 自治会町内会交流推進事業 (2,099)《1,473》 ア 掲示物や回覧物などの行政情報等を自治会町内会へ送付しました。 イ 地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表しました。(3月) ウ 自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。(4月～5月:50人)</p> <p>(2) 自治会町内会掲示板整備補助事業 (300)《240》 自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助しました。 (交付状況:7団体・8基)</p> <p>(3) 自治会町内会ホームページ作成支援事業 (50)《50》 自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行いました。 (ホームページ開設:64団体(7月末現在))</p> <p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(44,841)《43,996》 自治会町内会、地区連自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助しました。</p> <p>○ 自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】(12,660)《12,350》 自治会町内会館の新築や増改築、改修、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続などを支援しました。 (新築:白百合台自治会、修繕:向根下自治会・下和泉住宅自治会・葛野町内会)</p> | | |

| 7 区民スポーツ振興事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|--------|---------|
| | 地域振興課 | 1,748千円 |
| <p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体へ支援しました。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施しました。</p> <p>(1) スポーツ振興団体支援事業 (1,160)《1,160》 泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化しました。</p> <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 (588)《323》 区民がコロナ禍においても心身ともに健康に、生き生きとした生活を送れるよう、スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催しました。 (11月)</p> <p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】(1,734)《1,621》 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援しました。</p> | | |

| 8 ごみ減量化推進事業 | R 4 予算額 | R 4 決算額 |
|-------------|---------|----------|
| | 地域振興課 | 2, 284千円 |

更なるごみ減量と脱温暖化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ3 R 夢プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3 R 夢行動を大切にしながら、横浜らしい循環型社会に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しSDGsにつなげました。

(1) **ごみ減量化活動支援事業 (2, 284) 《2, 040》**

ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会 (12 地区) に交付しました。

イ 発生抑制等によるごみ総量の削減啓発チラシや、「ヨコハマ3 R 夢プラン」の認知度を高めるため啓発物品等を作成しました。
(3 R 夢キャンペーン5回、出前教室1回、早朝啓発4回)

ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して3 R 行動の普及・啓発を進めました。

エ 商業施設等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みました。また、区内大学と協働し、食品ロス削減にむけたDVDの制作を行いました。

オ きれいな街づくり、「ヨコハマ3 R 夢プラン」の推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰しました。(表彰式(団体1、個人2):12月)

○ **クリーンタウン横浜事業【統合事業費】(838)《806》**
清潔で美しい街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を地域作業所「ぶどうの樹」に委託して実施しました。(4月～3月:94回)

| 9 脱炭素化推進事業 | R 4 予算額 | R 4 決算額 |
|------------|---------|---------|
| | 区政推進課 | 990千円 |

脱炭素社会形成のため、区内大学と連携しながら、各啓発イベントへの出展等により区民の理解促進を図りました。また、緑のカーテン等多世代が身近に取り組める脱炭素化行動を推進しました。

(1) **脱炭素化理解促進事業 (200) 《143》**
区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、区独自の啓発リーフレット「泉区版環境読本」を活用した啓発を行いました。また、各種啓発イベントにおいて脱炭素化理解促進のための出展を行いました。

(2) **緑のカーテン普及事業 (590) 《451》**
脱炭素化に向け、各家庭等で、こどもから大人まで楽しみながら実践できる緑のカーテンづくりの推進に取り組みました。
{
種 の 配 布 (3,000 箱 (1 箱 / 10 粒)) : 4 月 ~ 6 月
写 真 ・ 取 組 事 例 募 集 : 8 月、ホ ー ム ペ ー ジ 掲 載 : 12 月

(3) **区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業 (200) 《92》** 新規
区内大学との協働により、若者世代とともに取り組むことで、区民目線での身近な脱炭素化行動を啓発しました。
(シェアサイクル利用促進リーフレットの協働制作 (4,000 枚) : 2月)

| 10 青少年を育むまちづくり事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|--------|--------|
| | 地域振興課 | 676千円 |
| <p>地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを支援しました。また、学校や地域が一体となって、子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う人材を共に育成するまちづくりを目指しました。</p> <p>(1) 地域の子ども交流支援事業(616)《523》</p> <p>ア 地域と協働し、区内地区センター等を中心とした4方面において、異なる年齢の子どもたちが地域の大人と工作やスポーツを通して定期的に交流する取組を支援しました。</p> <p>イ 地域内の中学校と協力し、事業の担い手の確保と地域に定着した活動に向けて、中学生ボランティアの参画を促進しました。</p> <p>(2) 区子ども会活動推進事業(60)《0》</p> <p>区子ども会育成指導者連絡協議会が行う活動を支援しました。(5月から活動休止)</p> <p>○ 青少年指導員事業【統合事業費】(3,261)《3,138》</p> <p>青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援しました。</p> <p style="text-align: right;">(委嘱式：4月8日、74人 全員研修会：6月12日、107人)</p> <p>○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(895)《895》</p> <p>中学校区単位で学校・保護者・自治会町内会等の各種団体で組織する、学校・家庭・地域連携事業実行委員会の青少年健全育成事業の実施や運営を支援しました。</p> | | |

| 11 窓口案内ボランティア事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|--------|---------|
| | 区政推進課 | 1,144千円 |
| <p>公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくりました。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげました。</p> <p>(1) 窓口案内ボランティア事業(1,144)《581》</p> <p>窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施しました。</p> <p style="text-align: right;">(研修会：5月9日・10日、定例会議：10月11日、1月31日)</p> | | |

| | | |
|-------------------|--------|---------|
| 12 泉区民ふれあいまつり支援事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 地域振興課 | 3,000千円 |

泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援しました。

(1) 泉区民ふれあいまつり支援 (3,000) 《3,000》

泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援しました。
(11月3日)



施策3 まもろう！暮らしの安全・安心（7事業）

予算額（35,076千円）決算額《40,547千円》

| | | |
|--|---------|---------|
| 1 防災対策事業 重点 総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課、生活衛生課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 8,022千円 | 7,732千円 |

地域や関係機関との連携を強化し、震災・風水害対策に一層取り組みました。

特に、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び地域防災の担い手の確保・育成を図りました。

(1) 地域防災の担い手支援事業（3,300）《2,450》

若い世代の防災意識を高め、地域防災活動への参加を促進することを目的としたイベントを実施しました。また、地域における自助・共助の取組への支援を積極的に行い、地域防災活動の活性化及び将来に渡る地域防災の担い手の確保・育成を図りました。

ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災関係機関と連携した防災フェアを実施しました。ゲーム感覚で防災に関する知恵や技術を学べるプログラムなど親しみやすいコンテンツを活用して、幅広い世代に対し防災活動への参加を促進しました。
(11月12日、約1,100人)



防災フェア

イ リモート型防災アトラクションや、小学生を対象とした防災出前講座等を実施し、若い世代の防災意識向上を図ることで、自発的な地域防災活動への参加へとつなげ、地域防災の担い手確保・育成を図りました。

(小学校防災出前講座：3校、リモート型防災アトラクション：12月、260人)

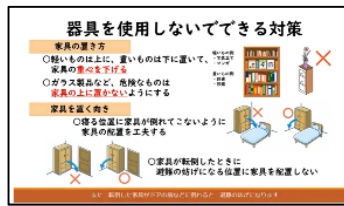


防災出前講座



リモート型防災アトラクション

ウ 町の防災組織や区民が在宅で自主的に防災について学ぶことのできる映像コンテンツの制作を行いました。 (3月)



震災編



風水害編



備蓄編

エ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした集合研修を実施しました。 (8月3日、6日、7日：46団体)

オ 各地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、地域からの要請による防災出前講座や防災まち歩き、防災相談を実施しました。 (17団体)

カ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施しました。

(安否確認カードの配布：22団体、新規協定締結：1団体)

○ 地域の防災担い手育成事業【総務局区配】(700)《65》

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進しました。

○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】(8,600)《8,621》

「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図りました。

○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】(219)《214》

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援しました。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】(10,100<全市>)《11,126》

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大震災発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図りました。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】(3,600<全市>)《3,363》

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付けを無料で代行しました。

(2) 広報・啓発事業(797)《1,630》

区民の自助・共助の意識を高めるため、多様な広報手段を活用して啓発を行いました。

ア 世代に応じた多様な広報媒体を活用し、時節を捉えた防災・災害に関する情報発信を行いました。

〔 広報よこはま6月号特集(風水害対策)、1月号(震災対策)
映像コンテンツの制作(再掲) 〕

イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催しました。 (3月)

ウ 日頃からの備えや地震発生時の対応等について冊子にまとめた震災対策啓発冊子を新たに作成し、自助の啓発と行動促進を行いました。 (10月作成、配布)

(3) 地域防災拠点機能強化事業（1, 729）《2, 392》

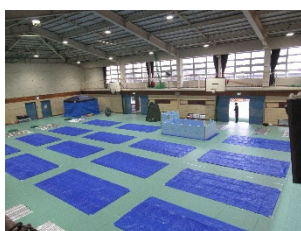
発災時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行えるよう、地域防災拠点の機能強化を図りました。また、備蓄庫資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を保てるよう計画的に維持管理を行いました。

ア 地域防災拠点運営委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点の委員長等に対して表彰を行いました。（5月27日）

イ 区内の地域防災拠点における活動の活性化を図るため、区役所と地域が連携し、モデル校において実災害規模で地域防災拠点開設・運営訓練を実施しました。（領家中学校：1月）



避難者受付訓練



居住スペース区割り(体育館・校舎内)



資機材取扱い訓練

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。（7月22日、23日）

エ 実践的な地域防災拠点運営に向けた対策に関する議論・検討のために、地域防災拠点運営委員長会を開催しました。（12月）

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施しました。

（参与説明会：4月20日、22日、動員職員研修：8月23日、31日）

カ 地域防災拠点防災備蓄庫にある防災資機材の修繕・点検及び燃料等消耗品について計画的な維持管理を行うとともに、避難所の感染症対策やプライバシー確保のために間仕切りパーテーション及びプライベートテントを追加配備しました。（各拠点3個）

キ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターの内容更新、追加及び補充を行いました。

ク 防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図るため、地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い研修会を開催しました。（2月）

○ **地域防災活動奨励助成金【総務局区配】**（2,640）《2,476》

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として奨励助成金を交付しました。

○ **災害対策備蓄事業【総務局事業】**（135,950<全市>）《106,279》

発災直後の市民の食料不足等に備え、市民の安全確保にかかわる食料及び水缶詰を備蓄しました。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新及び効率的かつ恒久的な備蓄サイクルを構築しました。

○ **災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】**

（626,000<全市>）《934,658》

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や応急復旧活動拠点（市区庁舎）で、災害時下水直結式仮設トイレ（災害用ハマッコトイレ）の整備を行いました。

（整備：いずみ野小、東中田小）

○ **横浜防災ライセンス事業【総務局事業】**（1,303<全市>）《1,986》

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図りました。

(4) **防災体制の整備・強化事業**（1,725）《1,024》

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行うために、関係機関との連携強化を図りました。また、円滑な区本部運営を行うための資機材の適切な維持管理と整備を行いました。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催しました。（9月・書面開催）

イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」・「防災とボランティア週間」に、地域や関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施しました。

（9月14日、1月20日）

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、土木事務所・警察・消防等と連携した風水害情報受伝達訓練と、区職員の風水害対策訓練を実施しました。〔情報伝達訓練：6月28日〕
〔風水害対策訓練：7月27日〕

エ 区職員を対象に区防災計画等についての研修会を実施しました。（5月18日、20日）

オ 区本部の運営に必要な資機材を整備しました。また、災害用携帯電話・衛星携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行いました。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を整備しました。

○ **消防団の充実・強化事業【消防局事業】**（2,000）《1,925》

消防団の災害対応力の向上に向け、器具置場を整備しました。

（上飯田中村町内会館東側市有地（泉消防団第四分団第2班））

(5) 災害時医療調整・保健活動事業（372）《202》

発災時に迅速かつ的確な医療救護活動ができるよう、区内医療関係機関との情報共有・訓練等を目的とした連絡会議の開催及び避難所の巡回診療等に必要な医療用品を備蓄しました。

ア 泉区災害医療連絡会議の開催

イ 保健師、栄養士等による避難所巡回用の医療用品の備蓄

ウ 食生活等改善推進員と連携した、家庭食料品の回転備蓄の啓発及び講座等の開催

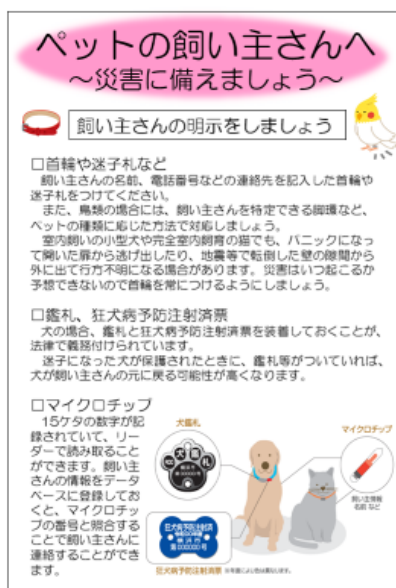
(6) 災害時ペット対策事業（99）《33》

ア 地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練をはたらきかけ、地域の理解を深めました。

イ 地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難の具体的な運営法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援しました。

ウ 地域防災拠点訓練等において、災害時のペット同行避難用品や啓発パネルの展示、パンフレット等を活用した説明等を行うことで、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知しました。

エ 災害時のペット対策に関する飼い主向けのリーフレットを作成し啓発に活用しました。



| 2 防犯対策推進事業 地域振興課 | R 4 予算額 5, 3 5 5 千円 | R 4 決算額 5, 0 5 4 千円 |
|---|------------------------|------------------------|
| <p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指しました。</p> | | |
| <p>(1) 地域連携事業（925）《851》</p> | | |
| <p>ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行いました。 (年4回：5月20日、9月21日、12月20日、3月20日)</p> | | |
| <p>イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行いました。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施しました。(メーリングリスト：週1回配信)</p> | | |
| <p>ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施しました。</p> | | |
| <p>エ 警察と防犯協定を結び、迷惑電話防止機器を活用した特殊詐欺防止活動を実施しました。 (累計貸出数455台)</p> | | |
| <p>(2) 地域防犯力支援事業（3, 102）《2, 916》</p> | | |
| <p>ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供しました。 (のぼり旗配布数：244 団体642 枚)</p> | | |
| <p>イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施しました。(15 回)</p> | | |
| <p>ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開しました。(登録数：累計959 頭)</p> | | |
| <p>エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付しました。 (こども110番プレート配布数：5 団体74 枚)</p> | | |
| <p>(3) 地域防犯対策巡回警備事業（1, 328）《1, 287》</p> | | |
| <p>青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施しました。(5月～3月：52 日間)</p> | | |
| <p>○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】 地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行いました。 (設置数：電柱共架21 灯)</p> | | |
| <p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】 犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助しました。(交付数：2 団体3 台)</p> | | |
| <p>○ 落書き防止事業【市民局支配】(42)《42》 落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行いました。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援しました。</p> | | |

| 3 交通安全対策推進事業 地域振興課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|----------|----------|
| | 4, 434千円 | 4, 189千円 |
| <p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施しました。</p> | | |
| <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（381）《343》</p> | | |
| <p>ア 各季の交通安全運動において、区内の交通事故の発生状況を考慮した交通安全啓発活動を行いました。また、泉区交通安全対策協議会だよりを発行し、活動の取組を紹介しました。</p> | | |
| <p>イ 交通安全協会などの団体が実施する交通安全教室や自転車の乗り方教室、啓発活動と連携し、総合的な交通安全対策を展開しました。</p> | | |
| <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（796）《710》</p> | | |
| <p>ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用しました。（12月～1月）</p> | | |
| <p>イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行いました。（3月）</p> | | |
| <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3, 257）《3, 135》</p> | | |
| <p>ア 各学校の交通安全対策の取組に関する情報交換、意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、様々な活動の取組を支援しました。</p> | | |
| <p>イ スクールゾーン対策協議会や自治会・町内会、関係機関と連携し、児童などの見守り活動等を支援するとともに、まちの景観保全等に配慮した小型公共表示（電柱巻）を設置するなど、通学路の安全対策を図りました。</p> | | |

| 4 自転車等放置防止事業 地域振興課 | R4 予算額 440千円 | R4 決算額 324千円 |
|--|-----------------|-----------------|
| <p>駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図りました。</p> | | |
| <p>(1) 自転車等放置防止事業（440）《324》 自転車等放置防止推進協議会が行う自転車走行のマナーの向上や自転車等駐車場利用の促進等の啓発活動を支援しました。 また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催しました。</p> | | |
| <p>○ 自転車マナーアップ事業【道路局区配】（1,555）《1,033》 自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車等駐車場の適正利用の指導啓発、放置自転車等へ啓発札の貼付を行いました。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きへの協力やながらスマホ、ヘッドホン着用運転の自粛等を含めた自転車利用者のマナーアップ啓発に取り組みました。</p> | | |

| | | |
|--------------------------------|--------|--------|
| 5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 生活衛生課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 501千円 | 474千円 |

食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」に対する高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支援を行いました。さらに、食品取扱施設、社会福祉施設等の衛生管理向上のために「食とくらし」の安全を支援しました。

(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業（220）《203》

- ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を開催しました。(11月3日)
- イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し、衛生的な管理運営の支援を行いました。
- ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図りました。
- エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を行いました。
- オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時にホームページ等を活用した注意喚起を実施しました。
- カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などによりHACCPの取組を推し進めていきました。

(2) ハチ等の駆除支援事業（50）《39》

- ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発しました。
- イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行いました。また、駆除機材や蜂防護服等の貸出を行いました。

(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業（231）《231》

- ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、窓口に事務手続きにきた飼い主に対し、犬の適正飼育等のチラシを配布し、普及啓発を行いました。
- イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行いました。(犬の飼い方教室：10月7日、12月9日)
- ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進しました。
- エ 動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図りました。(どうぶつ絵画展：9月20～26日)



| 6 区役所環境向上事業 総務課、税務課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|---|----------|----------|
| | 15,082千円 | 21,559千円 |
| <p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みました。</p> | | |
| <p>(1) 区庁舎等の環境整備 拡充 (9,478)《16,256》</p> | | |
| <p>区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行いました。また、4階執務室化工事にあわせて、区役所窓口の再編成を行いました。</p> | | |
| <p>○ 区庁舎等の環境改善事業【市民局区配】(101,439)《115,857》 区役所4階の未利用スペースを執務室とするための工事を行いました。 (工事期間：6～10月)</p> | | |
| <p>(2) 人権啓発講演会・窓口対応職員研修(840)《986》</p> | | |
| <p>区民を対象とした人権啓発講演会を実施しました。(12月5日) また、区民サービス向上を目的とする、職員を対象とした研修を実施しました。 (9月29日)</p> | | |
| <p>(3) 税務申告窓口サービス向上(706)《468》</p> | | |
| <p>確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行いました。(開催：令和5年2月16日～3月15日)</p> | | |
| <p>(4) 区役所利用者一時託児(4,058)《3,850》</p> | | |
| <p>乳幼児を連れた区役所利用者へのサポートとして、区役所1階で一時託児を実施しました。 (開設：週4日、9～16時)</p> | | |

| | | |
|----------|-------------------|----------|
| 7 区民相談事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 区政推進課 1, 242千円 | 1, 215千円 |

泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施しました。

(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1, 242) 《1, 215》

- ア 中国語相談 (週1回、全47回)
- イ ベトナム語等相談 (週1回、全48回)

○ 市民相談事業【統合事業費】(1, 832) 《1, 829》

区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談(法律・公証・交通事故・行政・行政書士)を実施しました。

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

- ・都市計画道路中田さちが丘線の周辺道路の再整備工事及び権太坂和泉線(名瀬・岡津地区)の用地取得を進めました。
- ・上飯田第354号線(中田北二丁目地区)等、区内6箇所の道路整備事業について、用地取得や測量、歩道整備工事等を進めました。

○ 河川改修事業【道路局区配・局事業】

- ・和泉川においては、昨年に引き続き管理用通路の舗装や河川管理用施設の整備などの安全対策を行うとともに、新幹線横過部において警報装置などを整備しました。
- ・阿久和川では、橋際橋上流の護岸工事に着手しました。
- ・令和3年度に引き続き、和泉川、阿久和川、宇田川、相沢川において河道内の樹木の伐採や河床の浚渫工事を行いました。

○ 下水道整備事業【環境創造局事業】

令和3年度に引き続き和泉が丘地区、上飯田地区の浸水対策を実施するとともに、中和田雨水幹線工事(和泉町第二公園(令和4年5月23日より公園一部閉鎖中))に着手しました。

○ 公園整備事業【環境創造局区配】

新橋天神の森公園など区内の10公園で施設改良工事を実施しました。

○ 立場地区センター駐車場機能の確保に向けた泉区休日急患診療所跡地の活用【市民局区配】
(10,000) 《8,121》

立場地区センターの駐車場機能を維持するため、旧泉区休日急患診療所跡地の一部の所管替えを伴う駐車場再整備を行いました。令和4年度は実施設計及び分筆測量を実施しました。

施策4 ささえあおう！健やかなまち（8事業）

予算額（13,615千円）決算額《12,982千円》

| 1 泉わくわくプラン推進事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|----------------|--------|---------|
| | 福祉保健課 | 1,586千円 |

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めました。

(1) 計画の推進（576）《326》

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催しました。

（地域福祉保健推進協議会：2月7日）

(2) 計画の周知・啓発（1,010）《1,248》

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらうため、イベントの開催等を通じて区民に対する周知・啓発を進めました。なお、毎年2月を推進月間と位置づけ、重点的に取り組みました。

（推進イベント開催：2月21日、22日、24日）

| | | |
|--------------------------|----------|---------|
| 2 泉区地域包括ケア推進事業 重点 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 高齢・障害支援課 | 2,076千円 |

団塊世代が75歳以上となる2025年に向けて、医療・介護、介護予防・生活支援等を一体的に提供する横浜型地域包括ケアシステムの構築を進めるため、「泉区アクションプラン」に基づき、関係機関と連携しながら各事業を推進しました。

(1) 地域包括ケア普及啓発事業 **拡充** (1,306) 《1,301》

地域包括ケア推進に向けた啓発物品やアクション通信を作成・活用して、区民の地域包括ケアへの関心を高めるとともに、支援者に対して研修を実施し、人材育成を進めました。

また、多様な主体による生活支援サービスの創出につなげるため、泉サポートプロジェクトと連携してマッチングイベントを開催し、施設・企業等に取組への参加を呼びかけました。

- ・地域包括ケアシステム構築のための人材育成研修（2回）
 - 1回目（8月24日）：テーマ「泉サポートプロジェクトの今後の展開」17人
 - 2回目（12月6日）：テーマ「データ活用について」15人
- ・看取りのVR研修（支援者向け）（8月18日）33人
- ・泉サポートプロジェクトマッチングイベント（3月22日）25団体
- ・地域包括ケア啓発物品作成
 - （エコバック410枚、地域包括支援センターリーフレット5,000枚）
- ・わたしのアクション通信VOL1～5発行

<マッチングイベント内容>

全体コーディネーター役 服部 真治 先生
 一般社団法人 医療経済研究・社会福祉協会
 医療経済研究機構政策推進部 副部長 研究部
 主席研究員

第1部 14:00～15:00

いちょう団地移動販売の取組事例
 登壇者：いちょう団地住民代表
 株式会社ローソン
 スコップ上飯田 ほか

第2部 15:10～16:30

地域課題と企業・社会福祉法人に
 できること



令和5年 3月22日(水) 14:00～16:30 オンライン (ZOOMウェビナー) 参加無料

企業・社会福祉法人等の皆さまの「地域に貢献したい」をアクションへ

コーディネーター 服部 真治 先生
 一般社団法人 医療経済研究・社会福祉協会
 医療経済研究機構政策推進部 副部長 研究部主席研究員

横浜市泉区 地域のこまりごと × 企業・社会福祉法人等ができること

マッチングイベント

全体コーディネーター役 服部真治先生
 第1部 14:00～15:00
 いちょう団地移動販売の取組事例
 登壇者：いちょう団地住民代表
 株式会社ローソン
 スコップ上飯田 ほか
 第2部 15:10～16:30
 地域課題と企業・社会福祉法人にできること
 登壇者：泉サポートプロジェクト
 鈴木 啓正 会長
 泉区長 海川 敦子



アクションプラン概要版

○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】(400)《816》

地域包括ケアシステムの構築に向けて、関係機関が具体的なアクションを進められるよう各種会議でアクションプランを説明するとともに、区民の取組促進に向けて、高齢者自身ができることを見つけて書きだせる「アクションプラン概要版」を新たに作成・配布しました。

(2) 認知症等地域支援事業（５５０）《６００》

地域全体に認知症への理解を広げるため、支援者向けにVR機器を用いた研修を実施し、認知症当事者の視点の理解・主体的な意識醸成に繋がりました。また、地域ケアプラザ等の地域単位での研修実施により、より身近な支援者との継続的な関係構築を支援しました。

支援者向け認知症VR研修：8月23日 32人

地域ケアプラザでの研修（4か所）：

- ・踊場地域ケアプラザ 10月1日～4日 28人
- ・岡津地域ケアプラザ 11月8日～12日 17人
- ・上飯田地域ケアプラザ 11月22日～26日 41人
- ・いずみ野地域ケアプラザ 1月19日～22日 39人



VR研修の様子

○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（４００）《１８３》

認知症になっても、周囲の理解や見守り、ご家族を支える取組などにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、相談、緊急対応事業を行いました。

○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】（１，２１０）《１，００６》

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施しました。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を進め、活動を支援しました。

(3) 多職種のための情報連携支援事業（８０）《５０》

高齢者が安心して在宅療養ができるよう、お薬手帳と一緒に持ち歩くことができ、医療・介護関係者に必要な情報を書き込める情報共有ツール「私のおぼえがき」の普及啓発を進めました。

(4) 緊急時の支援（９０）《４８》

親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品の確保、支給を行いました。

(5) 高齢者社会参加支援（５０）《５０》

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰等を支援しました。

(シニアクラブ大会での表彰（6月22日）34人）

○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（３５７，７００<全市>）《３２１，７３５<全市>》

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営しました。患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行いました。

| 3 健康づくり活動支援事業 福祉保健課 | R4 予算額 2,458千円 | R4 決算額 2,254千円 |
|---|-------------------|-------------------|
| <p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上や地域での仲間づくりなどを進めました。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みました。</p> | | |
| <p>(1) 健康づくり推進事業（63）《75》 働き・子育て世代などを対象に、生活習慣病予防のための運動、食事における栄養、歯科予防、健康チェック等を取り入れた健康づくり講座を参加しやすい日時で実施しました。</p> | | |
| <p>(2) 食習慣の改善事業（554）《469》 ア 生活習慣病の予防のための食事相談を行いました。（月2回） イ 食生活等改善推進委員会の協力を得ながら、食生活改善講習会等を開催しました。</p> | | |
| <p>(3) がん検診啓発事業（40）《37》 働き・子育て世代から高齢者を対象に、健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施しました。</p> | | |
| <p>(4) 乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業（1,381）《1,224》 ア 4か月健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子感染予防を目的に、個別相談・指導を実施しました。（月2回） イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活改善相談や骨密度測定を実施しました。（月2回） ウ 3歳児健診の母子等を対象に、乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行いました。（月2回）</p> | | |
| <p>(5) 生活習慣改善啓発事業（420）《449》 ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進委員会、食生活等改善推進委員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等によるイベントを実施しました。また、動画やウェブ配信等を活用した啓発を行いました。（みんなの健康アップフェスティバル：6月2日） イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコレート立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行いました。</p> | | |
| <p>○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局区配】（988）《531》 健康増進計画である健康横浜21に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病の重症化予防及び生活習慣の改善の取組、歯科口腔保健関係事業を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めました。</p> | | |

○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】(212)《184》

- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施しました。
- ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施しました。

○ 感染症対策事業【健康福祉局区配】(10, 728)《2, 995》

- ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行いました。
- ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催しました。

| 4 障害児・者社会参加促進支援事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|-----------|-----------|
| 高齢・障害支援課 | 1, 154 千円 | 1, 115 千円 |
| <p>障害の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を深めるとともに、社会参加促進を支援しました。</p> <p>(1) 泉ふれあいシールラリー (944)《971》 区民の障害理解の推進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催しました。障害のある方が日頃活動している区内の事業所に実際に足を運んでいただくことで、障害当事者と地域の方との交流の機会とし、障害への理解を深めました。 (11月9日～12月9日開催、37事業所参加)</p> <p>(2) 自主製品等販売活動支援事業 (170)《129》 ア 区総合庁舎区民ホールで行われる区内障害者福祉事業所の自主製品販売活動を支援しました。(12事業所、週5日) イ 横浜市営地下鉄戸塚駅構内で行われる区内障害福祉事業所による泉区産農作物等の販売活動を支援しました。(5年3月下旬 試行再開) ウ 横浜市営地下鉄立場駅構内で行われる区内障害福祉事業所による自主製品等の販売活動を支援しました。(4年9月以降、月1～2回で再開)</p> <p>(3) 難病支援 (40)《16》 難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援しました。(年8回)</p> | | |

○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】(1, 015, 090<全市>)《928, 349》

入居者の居住環境改善のため、新居住棟の建設工事を進めていました。また、同園敷地に整備された民設新入所施設「泉の郷まつかぜ」が4月1日に開所しました。

| 5 いずみっこ子育て支援事業 こども家庭支援課 | R4 予算額 1, 859千円 | R4 決算額 1, 655千円 |
|--|--------------------|--------------------|
| <p>子育てに必要な知識や情報が的確に届くことで、養育者が必要なサービスを活用しながら安心して育児が行えるよう支援しました。</p> | | |
| <p>(1) 乳幼児健診等保育サポート事業 (154) 《214》</p> | | |
| <p>乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、複数の子どもを連れた養育者に対して、安心して健診を受けていただけるよう子どもの見守りを行いました。 (68回)</p> | | |
| <p>(2) パパ・ママ子育て支援事業 拡充 (1, 137) 《1, 100》</p> | | |
| <p>ア いいKAGENな子育てプレクラス</p> | | |
| <p>初めての出産・育児を控えた参加者が、安心して出産・子育てを行うために必要な知識や沐浴などを学べるよう、実践を交えた教室を開催しました。</p> | | |
| <p>また、定員超過や新型コロナウイルス感染症の影響により会場で受講できない方への対応として、オンライン指導を実施しました。</p> | | |
| <p>妊婦編：妊婦の健康づくりと出産に向けた呼吸法、妊婦疑似体験、「親になる心構えについてのワークプログラム」講義を実施しました。</p> | | |
| <p>(1コース3回、12コース実施、771人)</p> | | |
| <p>産後編：妊娠期からの切れ目のない支援として、育児不安等への相談や参加者同士が育児状況の共有を行いました。また、妊婦編参加者とのふれあいの時間を設け育児のイメージ化を図りました。</p> | | |
| <p>(12回199人)</p> | | |
| <p>本教室で活用するワークプログラムの効果を判定するため、事業アドバイザーを依頼しました。</p> | | |
| <p>(3回)</p> | | |
| <p>イ 赤ちゃん教室</p> | | |
| <p>初めての育児を行う養育者を対象に、育児相談や健康教育（離乳食・虫歯予防、事故予防等）、仲間づくりをすすめる、地域の子育て支援につなげました。地域住民が運営協力者として従事し、地域の見守り活動の充実を図りました。</p> | | |
| <p>(10会場各10回、1,538人)</p> | | |
| <p>(3) 子育て支援情報提供事業 (568) 《340》</p> | | |
| <p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信</p> | | |
| <p>「いずみくらし」及び泉区役所のホームページ内の子育て支援情報を充実させ、行政サービスや地域の子育ての最新情報をリアルタイムで発信しました。</p> | | |
| <p>イ 子育てガイドブックの印刷</p> | | |
| <p>地域子育て支援拠点との協働で作成する子育てに関するガイドブックを「こんにちは赤ちゃん訪問事業」の対象者分を印刷し配布しました。</p> | | |
| <p>(2月)</p> | | |
| <p>ウ こども家庭総合支援拠点開設に伴う情報提供・発信の強化</p> | | |
| <p>こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の家庭訪問等でタブレット端末を活用した情報提供・発信を行いました。</p> | | |

| 6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 重点 こども家庭支援課 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|----------|----------|
| | 1, 846千円 | 1, 799千円 |
| <p>子どもと養育者が安心して生活するため、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実し、児童虐待の予防から発生時の迅速な対応と、DV相談等への的確な支援ができる仕組みを構築しました。</p> | | |
| <p>(1) 子ども虐待予防事業（1, 198）《874》</p> | | |
| <p>ア 配食サービスを通じたひとり親家庭向け情報提供等支援事業</p> | | |
| <p>就労等を理由として区役所からの情報提供等を行う機会を確保できないひとり親家庭に対し、支援ニーズの早期把握及び支援施策に関する情報提供を行うとともに、養育者の家事負担の軽減及び家族団らんの確保を目的として配食サービスを行いました。</p> | | |
| <p style="text-align: right;">〔 9月事業開始、以降月2回 対象世帯数：11世帯、配食総数：196食 〕</p> | | |
| <p>イ エリア別要保護児童対策地域協議会</p> | | |
| <p>児童虐待の早期発見、迅速かつ的確な対応のため、保育所や小・中学校、民生委員・児童委員等を対象に、地域ケアプラザエリア単位での連携した見守り強化を目指し、要保護児童対策地域協議会を開催しました。</p> | | |
| <p style="text-align: right;">〔 下和泉地区要保護児童地域対策協議会：7月14日 いずみ中央・いずみ野地区要保護児童地域対策協議会：9月12日 新橋・岡津地区要保護児童地域対策協議会：11月15日 〕</p> | | |
| <p>(2) 地域の子育て支援力向上事業 拡充（648）《926》</p> | | |
| <p>ア 子育て応援マークの配布・PR動画作成</p> | | |
| <p>子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりを目指し、子育て応援マーク及び啓発チラシを配布し、子育て支援に参画する区民を増やしました。また、子育て応援サポーターの活動紹介や子育て応援マークの啓発を目的にPR動画を作成しました。（子育て応援マークの配布：37か所で2,500個、周知動画の作成配信：1月～）</p> | | |
| <p>イ 子育て支援活動ヒント集作成</p> | | |
| <p>子育て支援の活動を充実させるため、子育て支援活動ヒント集を作成しました。今後、地域の活動団体やボランティア等へ配布します。（3月）</p> | | |
| <p>ウ 活動者向け研修</p> | | |
| <p>子育て応援サポーターの研修会を地域子育て支援拠点と協働で開催し、サポーターの活動を拡充しました。（子育てサポーター研修会：9月9日、8人）</p> | | |

○ **こども家庭総合支援拠点の整備【こども青少年局区配】(12, 875)《12, 579》**

こども家庭支援課に、児童福祉法に基づくこども家庭総合支援拠点機能を整備し、要保護児童等の支援が必要な子ども・家庭への支援を強化しました。(10月)

また、拠点設置に伴いこれまでの「子ども・家庭支援相談」を発展的に見直し、子ども及び妊産婦の福祉・保健に関する様々な相談に対し全件を複数の専門職がカンファレンスで方針決定を行う「こども家庭相談」を開始しました。(4月)

| 7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 | R4 予算額 | R4 決算額 |
|--|-----------------|-----------------|
| こども家庭支援課 | 1, 369千円 | 1, 328千円 |
| <p>保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を進めました。 また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進めることで待機児童ゼロの継続につなげました。</p> <p>(1) 保育施設・幼稚園協働による保育施設PR事業(355)《348》 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、区内育児支援情報の提供と、保育施設・幼稚園の紹介、保育・教育コンシェルジュによる保育相談等を行うイベント「いずみっこひろば」を開催しました。(9月5日～10日、600世帯)</p> <p>(2) 保育園地域支援事業(258)《258》 ア 市立和泉保育園において子育て世帯を対象に親子の居場所を提供し、その中で参加者向けに育児講座を行いました。(38回、328人) イ 保育園が地域に開かれ、地域の中高齢者と園児や地域の親子が遊びを通して交流しました。中高生等と園児が触れ合い、将来の虐待防止や保育士の仕事にも興味を持つようつなげました。(2回、6人)</p> <p>(3) 職場復帰講座(96)《80》 育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、復帰する際に直面する課題や解決方法等について講座を開催しました。(2月25日 14組(対面:11組 オンライン:3組))</p> <p>(4) 保育サービス等の情報発信事業(660)《643》 保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによる出張相談等を行い、多様な保育ニーズに対応しました。(冊子発行:2,300部)</p> | | |

| | | |
|-----------------------------|--------|---------|
| 8 民生委員・児童委員活動支援事業 新規 | R4 予算額 | R4 決算額 |
| | 福祉保健課 | 1,267千円 |

地域住民の身近な相談役、見守り役を果たす民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、民生委員・児童委員、主任児童委員の担い手の確保に取り組みました。

(1) 退任式典等開催事業（367）《312》

民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選により任期を終えた委員の退任式等を開催しました。(12月20日)

(2) 担当区域地図更新事業（600）《605》

民生委員・児童委員が見守り活動などで地域住民宅を訪問する際に使用する担当エリア地図を更新しました。

(3) 民生委員ホームページ維持管理事業（300）《290》

民生委員・児童委員活動の事例紹介や情報共有などを目的に活用している外部サイトのホームページの維持・管理委託を行いました。

○ 生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】（2,796,664）《2,766,131》

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行いました。
(2,346世帯(3,061人))

○ 生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】（44,861）《7,469》

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施しました。
(延相談者1,111人)

○ 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】

(27,819)《26,072》

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施しました。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための情報提供等の支援を実施しました。

- ・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施（利用者1人あたり週2回）
(利用登録者 22人、延利用者 1,323人)
- ・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

| |
|----------------------|
| 利用者1人あたり週2回 |
| 利用登録者 54人、延利用者1,903人 |

○ 就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】（807）《790》

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、個別相談及び地域の社会資源を活用した社会参加促進プログラム事業を実施しました。
(利用者18人、延利用者136人)

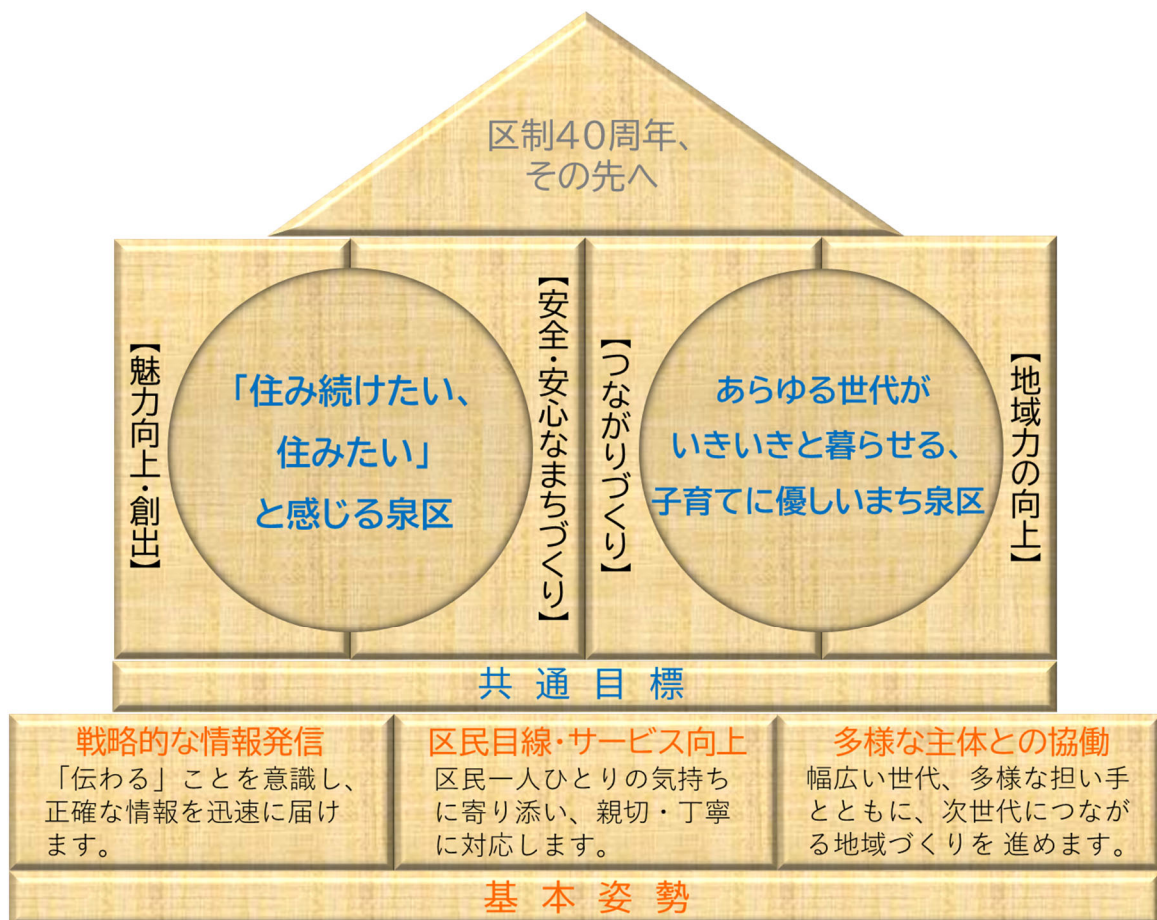
令和 6 年度 泉区予算編成の考え方（案）

泉区では、「みらいへ進もう！地域とともに」を区民の皆様との共通目標とし、「泉区に住み続けたい・住むなら泉区」、「子育てに優しいまち泉区」を実感していただけるよう、未来に向けたまちづくりを進めてきました。

令和 6 年度以降、ゆめが丘駅周辺の開発・大規模商業施設の開業に続き、令和 8 年度には区制 40 周年が控えています。さらに、その翌年には国際園芸博覧会が開催されるなど、泉区全体の賑わい創出に向け、一丸となって取り組んでいく必要があります。

また、「中期計画」の基本戦略の実現と「子育てに優しいまち泉区」を目指し、ゆとりをもって安心して子育てができる居場所や環境が充実し、あらゆる世代が繋がり、共感しあえる地域であるよう、必要な施策を展開していく必要があります。

令和 6 年度の予算編成にあたっては、「財政ビジョン」、「行政運営の基本方針」を踏まえ、「市民目線」を意識し前例に捉われない議論、創造と転換による歳出改革、適切なデータを活用したスキームの構築などを意識して、すべての事務事業の見直しを行います。



泉区内の道路標示の補修等にかかる対応について（報告）

【趣 旨】

- ・ 泉区内の公道はおよそ 440 km であり、泉土木事務所、神奈川県警察ではそれぞれ法律に基づき所管する道路標示等の維持管理を行っています。
- ・ 道路標示の補修等について、毎年度、スクールゾーン協議会や区民等から要望をいただいております。その対応状況について報告します。

1 基本的な対応

- (1) 泉土木事務所では、道路法に基づく道路管理者として道路標示の維持管理を行っており、自ら実施する道路パトロールやハマロードサポーターからの情報提供、区民からの要望等を踏まえ、対応しています。

○ 所管する道路標示

「外側線」「センターライン(白)」「グリーンベルト」「交差点マーク」
「導流帯(ゼブラ)」等

- (2) 神奈川県警察では、道路交通法に基づき都道府県公安委員会からの委任を受けて、主に交通規制に係る道路標示を維持管理しています。

○ 所管する道路標示

「横断歩道」「停止線」「とまれ」「最高速度」「駐停車禁止」
「センターライン(黄)」等



写真1 外側線の劣化



写真2 センターラインの劣化

2 道路標示にかかる対応状況

(1) 泉区(土木事務所)における施工状況(R4年度概数)

- 道路標示の補修、新設を実施

| | |
|----------------|-----------|
| 外側線・センターライン(白) | 約 10,000m |
| グリーンベルト | 約 1,050m |
| 交差点マーク | 約 15か所 |

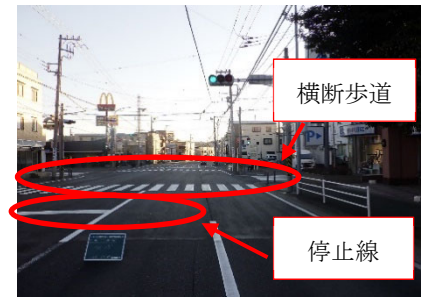


写真3 道路標示(完成)

- 舗装の補修工事に併せて、道路標示の復旧として横断歩道等の補修を実施

| | |
|------|--------|
| 横断歩道 | 約 40箇所 |
| 停止線 | 約 60箇所 |
| 止まれ | 約 20箇所 |



写真4 道路標示完成

(2) スクールゾーン協議会の要望と土木事務所の対応状況

毎年度、各校で構成されるスクールゾーン協議会(以下「SZ協」)より道路標示に関する要望をいただき、既設の道路標示の劣化状況や道路形態、交通量などの現場状況を踏まえ対応しています。

◇ SZ協構成数 19校(うち泉区内 15校)

【令和4年度要望(SZ協) 全体136件のうち道路標示42件の内訳】

| 対 応 主な要望 | R4 | R5 (予定) | R6以降 | 実施なし (※) | 計 |
|--------------------|-----|------------|------|-------------|----|
| 外側線・ センターライン(白) | 6件 | 1 | 4 | 3 | 14 |
| グリーンベルト | 7件 | 3 | 2 | 4 | 16 |
| 交差点マーク | 11件 | — | — | 1 | 12 |
| 計 | 24件 | 4 | 6 | 8 | 42 |

※設置基準に不適合、危険度が増す恐れがあるなどの判断で「実施なし」としたもの

3 今後の対応の考え方

- 子育てに優しいまち泉区に向けて、歩車分離されていない道路や通学路を重点的に対応します。
- 地方財政法の趣旨に鑑み、適切に対応するとともに、区と警察の情報共有や施工調整など、県市連携を密に効率的な対応を図ります。